

泉南市埋蔵文化財センター

年報

平成 28 年度

はじめに

当施設は、ふたつの機能を兼ね備えております。1階は埋蔵文化財センターとして、市内埋蔵文化財の発掘調査やそれに伴う出土品の整理・保管・研究を行っております。2階は博物館的な施設として、隣接する国史跡海会寺跡出土の国指定重要文化財をはじめ、調査などによって得られた市内文化財の情報をひろく市民に還元する施設です。これまで、施設内での歴史講座や体験学習などのほか、学校教育機関への出張講座などの普及啓発事業を行ってまいりました。

本書は、当施設の事業のうち、平成28年度に実施した普及啓発事業をまとめたものです。これまでのご理解とご協力に御礼申し上げますとともに、今後も市民の皆様のご要望にお応えできるよう、より充実した事業展開に努めてゆく所存であります。

泉南市教育委員会

1. 施設の概要	1
2. 組織・職員	2
3. 利用者数と利用形態	2
4. 展示	4
5. 体験学習	4
6. フィールドワーク	4
7. 専門的な学習の きっかけづくり事業	5
8. 文化財普及啓発ボランティア	6
9. 市内資源発見活用事業	7
10. 文化財活用促進事業	8
10-1 海会寺ハスいっぱいプロジェクト	9
10-2 文化財を活かした地域づくり	9
10-3 郷土カルタ作成事業	9
10-4 史跡公園を核とした コミュニティづくり事業	9
【参考資料】ニュースレター	10
11. 附編	
埋蔵文化財センター条例・同施行規則	25
史跡海会寺跡広場条例・同施行規則	25

1. 施設の概要

略沿革

- 平成 6 年 7 月～平成 7 年 3 月 基本設計及び実施設計。
- 平成 7 年 3 月 浄化槽設置工事完成。
- 平成 7 年 6 月 海会寺跡出土遺物 302 点が国の重要文化財に指定される。
史跡海会寺跡整備事業完了。「史跡海会寺跡広場」として一般開放開始。
- 平成 8 年 3 月 埋蔵文化財センター竣工。
1 階埋蔵文化財センター部門供用開始。
- 平成 9 年 4 月 埋蔵文化財センター条例、同施行規則施行。
展示施設一般開放開始。
- 平成 10 年 7 月 重要文化財海会寺跡出土遺物を常設展示とする特別展示室オープン。

施設

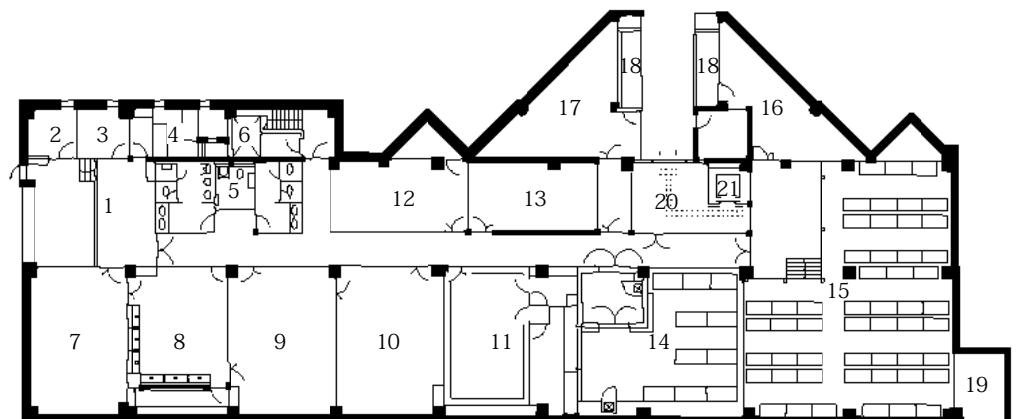
鉄筋コンクリート造地上 2 階耐火構造

敷地面積	4602.24 m ²
建築面積	1164.82 m ²
延床面積	1893.86 m ²
1 階	990.89 m ²
2 階	902.97 m ²
総室数	1 階 27 部屋 2 階 16 部屋

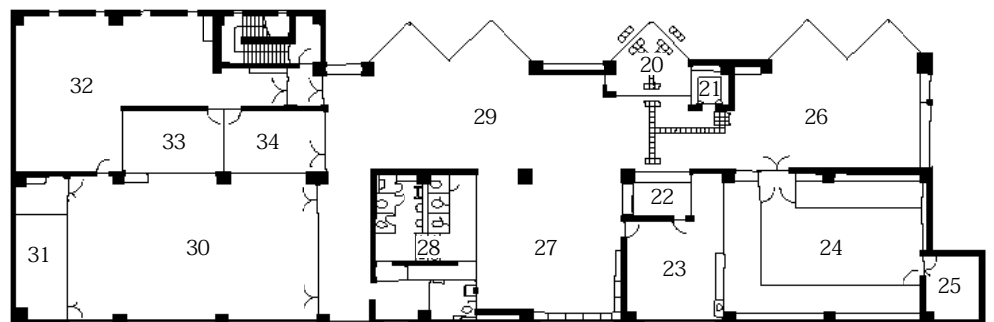
泉南市埋蔵文化財センター事業費（平成 7 年度完成分まで）

設計委託	11,433,000 円
設計事務管理委託	8,446,000 円
浄化槽設置工事	43,260,000 円
建築工事	762,200,000 円
植栽工事	6,180,000 円
上水道施設負担金等	958,000 円
用地購入	532,018,944 円

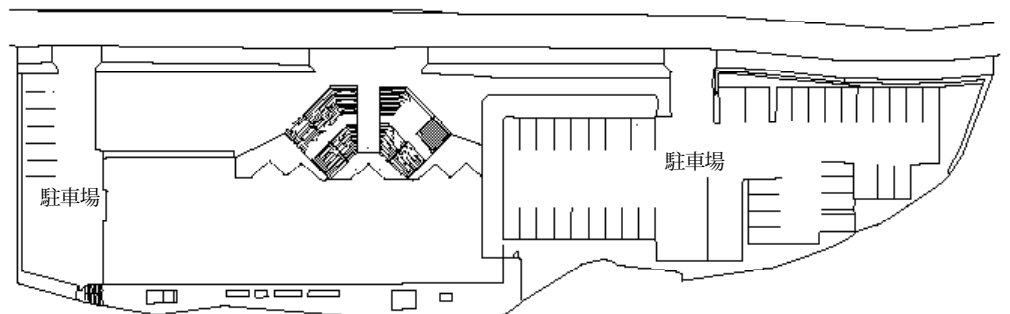
- 1 荷解場
- 2 警備員室
- 3 女子更衣室
- 4 休憩室
- 5 トイレ
- 6 ポンプ室
- 7 仮収蔵庫
- 8 洗浄室
- 9 遺物整理室
- 10 記録整理室
- 11 写場・暗室・乾燥室
- 12 図面収蔵庫
- 13 写真収蔵庫
- 14 特別収蔵庫
- 15 収蔵庫 1
- 16 収蔵庫 2
- 17 収蔵庫 3
- 18 展示ケース
- 19 CO₂ボンベ室
- 20 風除室
- 21 エレベーター
- 22 受付
- 23 事務室
- 24 特別展示室
- 25 展示準備室
- 26 展示ホール
- 27 図書情報コーナー
- 28 トイレ
- 29 サロン
- 30 講堂兼視聴覚室
- 31 倉庫
- 32 調査研究室
- 33 図書保管室
- 34 会議室



1 階 平面図



2 階 平面図



2. 組織・職員

教育長 福本光宏

教育部 部長 上ノ山 正人

次長 右馬隆治

生涯学習課 課長 岡坂吾一

課長代理 岡 一彦

文化財保護係 主幹兼係長 城野博文（本庁勤務）

主査 河田泰之（埋蔵文化財センター勤務）

主任 中尾真浩（埋蔵文化財センター勤務）

3. 利用者数と利用形態

月別入館者数

	開館 日数	大人		子ども		計
		男	女	男	女	
4月	24	361	246	22	15	644
5月	21	204	85	14	12	315
6月	24	281	173	37	13	504
7月	23	436	522	202	235	1395
8月	26	292	294	155	97	838
9月	22	227	89	14	11	341
10月	22	217	173	37	43	470
11月	22	255	163	111	85	614
12月	20	256	213	120	97	686
1月	19	240	118	32	23	413
2月	22	301	235	22	20	578
3月	25	274	289	49	12	524
合計	270	3344	2500	815	663	7322

施設外への出張事業（依頼・共催）-1

月日	団体名	内容	人数
4月20日	西信達小学校	出張授業（6年生：組みひも）	71
4月22日	一丘小学校	出張授業（6年生：まが玉づくり）	61
4月24日	きしわだ自然資料館	出張授業（ミニ実習組ひもづくり）	20
5月6日	西信達小学校	出張授業 6年生：縄文人の暮らしについて説明・火おこし	71
5月10日	西信達小学校	出張授業（6年生：ハニワづくり）	71
5月13日	西信達小学校	出張授業（5年生：タコツボづくり）	75
5月23日	一丘小学校	出張授業（6年生：ハニワづくり）	61
6月4日	八尾市立しおんじやま古墳学習館	講演依頼（泉南市の歴史について）	28
6月15日	一丘小学校	出張授業（6年生：ハニワ焼きと火おこし）	61
8月14日	府立弥生文化博物館	プログラム実施（昔の組み紐づくり体験）	200
9月26日	泉南市立保健センター	講座依頼（泉南市の歴史について）	30

施設外への出張事業（依頼・共催）-2

10月10日	きしわだ自然資料館	プログラム実施（ミニ実習での組みひも）	22
10月23日	西信達中学校区地域教育協議会	プログラム実施（西信達フェスタの組みひも）	200
11月12日	一丘中学校地域教育協議会	プログラム実施（リサイクル&ふれあいディでの組みひも）	50
11月13日	和歌山県立紀伊風土記の丘	プログラム実施（風土記まつりでの組みひも）	200
11月14日	西信達小学校	出張授業（4年生：組みひも）	66
11月19日	府立弥生文化博物館	プログラム実施（弥生フェスタ：組みひも）	100
12月3日	泉佐野市生涯学習課	講座依頼（和泉名所図会について）	40
1月19日	砂川小学校	出張授業（3年生：むかし道具）	95
1月30日	西信達小学校	出張授業（3年生：むかし遊び）	54
2月1日	雄信小学校	出張授業（3年生：むかし道具）	38
2月12日	府立弥生文化博物館	プログラム実施（第8回サミット：組みひも）	200
2月14日	西信達小学校	出張授業（2年生：むかし遊び）	70
2月23日	西信達小学校	出張授業（3年生：むかし道具）	70
3月4日	大阪湾見守りネット	事例報告（第13回大阪湾フォーラム）	50
3月26日	府立弥生文化博物館	プログラム実施（弥生フェスタ：組みひも）	100
合計			2154人

その他依頼-1

月日	団体名	内容	人数
4月22日	せんなんかるた普及実行委員会	著作権利用と支援（再印刷のため）	10
4月18日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	14
4月26日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	9
4月25日	新家歴史研究会	会場提供（大阪夏の陣展）	86
5月13日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	8
5月27日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	13
6月7・8日	信達中学校	職業体験の受け入れ	6
6月16・17日	泉南中学校	職業体験の受け入れ	3
6月24日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	8
6月27日	保育子育て支援課	会場提供（研修）	5
7月4日	保育子育て支援課	会場提供（研修）	13
7月12日	保育子育て支援課	会場提供（研修）	6
7月14日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	6
7月20日	保育子育て支援課	出前保育（タコ・組みひも）	56
7月22日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	8
7月22日	図書館	会場提供（絵本つくりWS）	40

その他依頼 -2

7月26日	保育子育て支援課	会場提供（研修）	10
8月8日	大阪府立江之子島文化芸術創造センター	記録集作成（連携事業のヒアリング）	-
8月19日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	8
8月24日	保育子育て支援課	出前保育（タコ・組ひも）	43
9月8日	人事課	会場提供（新採研修）	30
9月15・16日	一丘中学校	職業体験の受け入れ	3
9月23日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	8
9月28日	政策推進課	会場提供（まちづくりサロン）	10
10月7日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	8
10月21日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	10
11月18日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	8
12月6日	政策推進課	会場提供（ABC委員会打合せ）	17
12月21日	人事課	会場提供（会議）	20
1月6日	保育子育て支援課	出前保育（タコ、ダンボール基地）	56
1月10日	政策推進課	会場提供（ABC委員会打合せ）	14
1月13日	行革・財産活用室	会場提供（会議）	20
1月17日	政策推進課	会場提供（講座）	36
1月24日	政策推進課	会場提供（まちづくりサロン）	11
1月25日	行革・財産活用室	会場提供（会議）	15
1月30日	政策推進課	会場提供（ABC委員会打合せ）	26
1月31日	行革・財産活用室	会場提供（会議）	17
2月2日	保育子育て支援課	出前保育（組みひもづくり）	58
2月7日	政策推進課	会場提供（ABC委員会打合せ）	16
2月8日	政策推進課	会場提供（講座）	30
2月25日	政策推進課	会場提供（南泉州ボランティア協議会講座）	86
2月28日	政策推進課	会場提供（まちづくりサロン）	13
3月7日	政策推進課	会場提供（ABC委員会）	20
3月8日	政策推進課	会場提供（区長会幹事会）	16
3月9日	政策推進課	会場提供（ABC委員会）	22
3月12日	南泉州観光ボランティア連絡協議会	会場提供（まちあるき講座）	82
3月17日	せんなんかるた普及実行委員会	会場提供（打合せ）	10
3月23日	政策推進課	会場提供（ABC委員会打合せ）	10
3月28日	政策推進課	会場提供（ABC委員会打合せ）	20
*教育委員会への会場提供は記載せず 合計 917人			

資料貸出しなど

機関名	内容	点数	備考
信達こども園	せんなんかるた	7	敬老行事でかるた大会を開催するため
個人	【市内資源発見活用事業登録物件】紋羽など	4	「臥雲辰致ガラ紡展示会」で展示 期間：9/30-10/30
NPOワンピース	ジャンボせんなんかるた	1	土曜元気広場でかるた大会を開催するため
個人	紙芝居貸出「城をまもったタコ」	1	読み聞かせ会で使用するため
株式会社天夢人編集部	【市内資源発見活用事業登録物件】砂川遊園の写真	4	小学館発行『鉄道ペディア』第48号に掲載
個人	【市内資源発見活用事業登録物件】昔の道具	5	老人福祉施設でのコンサートに使用するため
きしわだ自然資料館	男里遺跡出土 鳥骨	5	「ホネホネルームへようこそ」で展示 期間：12/15-2/27
個人	【市内資源発見活用事業登録物件】樽井地区の古い写真	4	小学校同窓会で当時を思い出す資料として活用
砂川小学校	【市内資源発見活用事業登録物件】むかしの道具	3	昔のくらしの教材として使用
市立図書館	紙芝居貸出「ゴロ吉と仏さま」「お菊山」	2	図書館ボランティア事業で活用
個人	【市内資源発見活用事業登録物件】砂川奇勝の写真	2	砂川奇勝を市民の方に伝えるため
雄信小学校	【市内資源発見活用事業登録物件】昔の道具	12	昔のくらしの教材として使用
西信達小学校	【市内資源発見活用事業登録物件】昔の道具	12	昔のくらしの教材として使用
鳴滝小学校	ジャンボかるた	2	子供元気祭りにかるた大会に使用
個人	【市内資源発見活用事業登録物件】昔の道具	3	老人福祉施設でのコンサートに使用するため
合計 67 件			

おもな団体

月日	団体名	内容	人数
6月23日	商工会	施設見学・講座	16
8月4日	国学院大学	施設見学	37
10月13日	鳴滝小学校1年生	施設見学・紙芝居・まが玉づくり	54
10月21日	あおぞら幼稚園 PTA	施設見学・組みひも	50
10月24日	泉南市エイフボランティアネットワーク	施設見学・講座	50
10月27日	近鉄 文化サロン	施設見学	10
11月4日	新家小学校	施設見学・民具のワークショップ・紙芝居・火おこし	84
11月10日	西信達小学校・あおぞら幼稚園・西信達くあね	海会寺跡広場での秋見つけ・遊び	172
11月15日	電友会	施設見学	15
1月17日	トラベルジャパン	施設見学	14
合計 449人			

4. 展示

常設展示

「海会寺跡」

内容 隣接する国史跡海会寺跡からの出土品のうち、国重要文化財指定物件を中心に展示。海会寺跡の歴史的価値をわかりやすく紹介。

企画展示

「思い出のせんなん写真展」

期間 4月23日～7月15日

内容 市民から応募のあった写真を展示するもの。市内などで撮影された写真を、持ち主の思い出を添えて展示。

「むかしあそび展」

期間 8月1日～8月31日

内容 あやとりや折り紙、将棋に積み木などむかしなつかしい遊び体験ができる場を設置。

「写真と思い出でふりかえる暮らし展」

期間 9月1日～3月31日

内容 懐かしい道具がうつる写真と、大正・昭和の懐かしい道具を併せて展示。

5. 体験学習「まいぶんクラブ」

内容 身近な昔の暮らし体験を通じて、歴史文化への興味関心を持つきっかけを提供することが目的。ボランティアに協力を得た。

①ジャンボこいのぼりづくり 5/14 (土)

参加者 12人 史跡公園を活用したアートプログラム

②お姫さまのアクセサリー作り 5/28 (土)

参加者 12人 まが玉や管玉などを身近な素材で代用

③ジャイアントフラワーづくり① 6/11 (土)

参加者 6人 古代ハスのジャイアントフラワー (色塗りまで)



まいぶんクラブ ジャンボこいのぼり

④ジャイアントフラワーづくり② 6/25 (土)

参加者 10人 古代ハスのジャイアントフラワー (組み立て)

⑤消しゴムハンコでバックづくり 7/9 (土)

参加者 31人 古代ハスや昔の文様のハンコで、物語を表現

⑥アイスの棒トンボ大会 8/8 (月)

参加者 7人 昔遊び体験。アイスの棒で竹トンボづくり

⑦ジャンボ紙ひこうき大会 8/16 (火)

参加者 7人 おおきな紙飛行機をつくる昔遊び体験

⑧割りばしてっぼう大会 8/23 (火)

参加者 42人 割りばしでゴム鉄砲をつくる昔遊び体験

⑨消しゴムハンコでバックづくり 10/22 (土)

参加者 21人 古代ハスや昔の文様のハンコで、物語を表現

⑩ミサンガづくり 11/12 (土)

参加者 29人 飛鳥時代の組みひもの作り方を体験。

⑪ジャンボせんなんかるた大会 11/26 (土)

応募少数のため中止

⑫縄文クッキーをつくろう 3/29 (水)

参加者 27人 昔のたべものづくり体験からアプローチする食育。泉南市食生活改善推進協議会、保健センターとの連携事業。

6. フィールドワーク「歴史倶楽部」

内容 奈良時代の名僧、行基ゆかりの地を学び巡ることによりその人物像に迫る。ボランティアに協力を得た。

①説明会 3/16 (水)

②現地見学 4/6 (水) 「家原寺と土塔」

参加者 44名 (ボランティア 4名) 距離約 8km J R 津久野駅～家原寺～和泉式部宮～華林寺～蜂田神社～鈴の宮公園 (昼食)～堺市立平和と人権資料館～野々宮神社～大野寺・土塔～泉北高速鉄道深井駅



まいぶんクラブ ジャイアントフラワー



歴史倶楽部 現地見学のようす

③現地見学 5/11 (水) 「久米田池と久米田寺」

参加者 36 名 (ボランティア 4 名) 距離約 8km J R 下松駅～久米田古墳群～久米田寺～久米田池～久米田公園 (昼食) ～摩湯山古墳～淡路神社～観音寺山遺跡～南海バスいぶきの 1 丁目バス停

④現地見学 6/22 (水) 「狭山池」

参加者 36 名 (ボランティア 3 名) 距離約 7km 南海狭山駅～東野廃寺～狭山藩陣屋跡～狭山池・狭山池博物館 (昼食) ～池尻城跡～池之原神社～吉川家住宅～狭山神社～南海金剛駅

⑤現地見学 7/6 (水) 「山崎院」

参加者 39 名 (ボランティア 4 名) 距離約 4.5km J R 山崎駅～離宮八幡宮～大山崎町歴史資料館～山崎院跡～大山崎瓦窯跡～アサヒビール大山崎山荘美術館 (昼食) ～宝積寺～関大明神社～サントリー山崎蒸留所～J R 山崎駅

⑥講座 8/24 (水) 「行基の生涯を探る」

参加者 34 (ボランティア 2 名)

⑦現地見学 9/7 (水) 「泉橋寺 1」

参加者 34 名 (ボランティア 3 名) 距離約 8km J R 木津駅～御霊神社～上津遺跡～安福寺～首洗い池・不成柿～泉大橋～高麗寺跡～京都府立山城郷土資料館 (昼食) ～J R 上狛駅

⑧現地見学 10/12 (水) 「東大寺」

参加者 27 名 (ボランティア 3 名) 距離約 8km J R 奈良駅～近鉄奈良駅前の行基像～興福寺 (通過) ～東大寺<ミニ講義>～南大門～東塔院跡～春日野園地 (昼食) ～手向山八幡宮～法華堂 (三月堂) ～二月堂～大湯屋～鐘楼・俊乗堂・行基堂～講堂跡～正倉院～転害門～戒壇堂～大仏殿～西塔跡～奈良県庁屋上

⑨現地見学 11/2 (水) 「喜光寺」

参加者 32 名 (ボランティア 4 名) 距離約 6km 近鉄大和



歴史倶楽部 現地見学のようす

西大寺駅～西大寺～体性院～西大寺野神緑地 (昼食) ～喜光寺 (菅原寺) ～垂仁天皇陵～唐招提寺～薬師寺～近鉄西の京駅

⑩現地見学 11/16 (水) 「泉橋寺 2」

参加者 24 名 (ボランティア 3 名) 距離約 8km J R 棚倉駅～湧出宮～アスピータ山城・特別展示室～椿井大塚山古墳～重要文化財・小林家住宅～上狛小学校近くの公園 (昼食) ～上狛環濠集落～西福寺～茶問屋ストリート～泉橋寺～大智寺～和泉式部墓～J R 木津駅

⑪現地見学 12/7 (水) 「竹林寺」

参加者 43 名 (ボランティア 4 名) 距離約 6km 近鉄南生駒駅～宝幢寺～美努岡萬墓～青山台中央公園 (昼食) ～往生院～竹林寺古墳～竹林寺 (行基墓) ～円福寺～往馬大社～近鉄一分駅

⑫講座 12/21 (水) 「まとめ」

⑬現地見学 3/22 (水) 「明日香村・高取町」

参加者 33 名 (ボランティア 3 名) 距離約 10km 近鉄飛鳥駅～岩屋山古墳～牽牛子塚古墳～真弓鐘子塚古墳～マルコ山古墳 (昼食) ～東明神古墳～出口山古墳～森カシ谷遺跡～高取町リベルテホール (休憩) ～高取町土佐町並み 雛めぐり～キトラ古墳～キトラ古墳壁画館 四神の館～檜隈寺跡～近鉄飛鳥駅

7. 専門的な学習のきっかけづくり事業

内容 時間的に余裕のある夏休みに、子どもの主体的な学習のきっかけを提供することを目的に実施。

①「ご近所映画を作る」映画作り①

7/24 (日) 参加者 21 人 会場 樽井公民館

企画 enoco 講師 タチヨナの皆さん

内容 参加者だけで映画のシナリオから撮影までを実施。新たなコミュニティ形成の場づくりを目指すプログラム。



「ご近所映画を作る」のようす



「ご近所映画を作る」のようす



泉南の化石でレプリカづくり!のようす



絵本でまとめる自由研究のようす



人形劇で紹介! チリモンのヒミツのようす



恐竜の皮膚や肉付きはなぜわかるのか?のようす



教えてハカセ! アンモナイトと恐竜のことのようす



サファイア発見! すなつぶジュエリーのようす



泉州沖の海藻でかわいい押し葉づくりのようす

②泉南の化石でレプリカづくり！

7/28(木) 参加者 71 人 会場 埋蔵文化財センター

講師 濱塚 博さんほか、
きしわだ自然資料館の皆さん

内容 泉南地域で見つかる化石標本を観察し学習。

③「ご近所映画を作る」映画作り②

8/1(月) 参加者 30 人 会場 埋蔵文化財センター

企画 enocop 講師 タチョナの皆さん

内容 参加者だけで映画のシナリオから撮影までを実施。
新たなコミュニティ形成の場づくりを目指すプログラム。

④「ご近所映画を作る」上映会

企画 enoco 講師 タチョナの皆さん

8/1(月) 参加者 40 人 会場 埋蔵文化財センター

参加者だけで映画のシナリオから撮影までを実施。新たな
コミュニティ形成の場づくりを目指すプログラム。

⑤絵本でまとめる自由研究

8/2(火) 参加者 21 人 会場 雄信小学校

講師 西矢早百合さん（手作り絵本教室主宰）

内容 絵本をつくりながら、物事を伝える手段を学ぶ。

⑥人形劇で紹介！チリモンのヒミツ

8/4(木) 参加者 52 人 会場 埋蔵文化財センター

講師 風間美穂さんほか、きしわだ自然資料館の皆さん

内容 人形劇とチリモン探して大阪湾の豊かさを学ぶ

⑦恐竜の皮膚や肉付きはなぜわかるのか？

8/10(水) 参加者 41 人 会場 埋蔵文化財センター

講師 徳川広和さん（恐竜・古生物復元模型作家）

内容 恐竜を骨格から復元するプロセスを体験

⑧教えてハカセ！アンモナイトと恐竜のこと

8/11(祝) 参加者 53 人 会場 埋蔵文化財センター

講師 川端清司さん・林 昭次さん（大阪市立自然史博物館）、山中亜希子さん・山下和子さん（NPO 大阪自然史センター）



国宝！風神雷神図がやってくるのようす

内容 泉南市で見つかる化石の話と化石探し体験

⑨サファイア発見！すなつぷジュエリー

8/18(木) 参加者 83 人 会場 樽井公民館

講師 渡辺克典さん（きしわだ自然資料館専門員）

内容 大阪府下の山砂をつかった宝石探しと地質の学習。

⑩泉州沖の海藻でかわいい押し葉づくり

8/21(日) 参加者 19 人 会場 樽井公民館

講師 河原美也子さん（海藻押し葉協会）

内容 大阪湾でとれるカラフルな海藻を使った作品づくり

⑪国宝！風神雷神図がやってくる

8/28(日) 参加者 65 人 会場 埋蔵文化財センター

講師 水谷亜希さん・作花麻帆さん（京都国立博物館）、
藤野智子さん・大久保謙志さん（NPO 京都文化協会）、
藤田友香里（京都国立博物館文化財ソムリエ）

内容 高精細複製を使った作品鑑賞のワークショップ

8. 文化財普及啓発ボランティア

活動への参加を通じて文化財保護の必要性を認識してもらうことが目的。ボランティア活動の場と参加体験型学習への参画機会を提供することで、施設の新規利用者の獲得も見込まれる。

ご協力いただいた事業とその内容

対象事業	内 容	協力者数
フィールドワーク 歴史倶楽部	現地見学時の引率・説明補助	4 人
まいぶんクラブほか 参加体験型学習	プログラムの企画・実施	21 人
文化財活用促進事業	・ワークショップへの参加 ・イベントの企画実施	19 人 約 120 人

9. 市内資源発見活用（せんなんのたからもの）事業

泉南市に関連する文化遺産（広義の文化財＝せんなんのたからもの）の価値を最大化させることが目的。住民と行政が、文化遺産の活用を通して文化財保護の必要性を共有することを目標とする。住民に地域への誇りを持つきっかけを提供することで、市域の活性化が見込まれる。現在3つの段階にわけて事業をすすめ、各段階ごとに目標を設定している。

段階1 文化財の認識をひろめる

「せんなんのたからもの」を公募する。「せんなんのたからもの」とは、時代や価値などの基準は設けず、①泉南市に関係するもので、②所有する人が大切だと思い、③活用したいとつよく思うものとする。登録物件は持ち主の所有とする。

- 目標
- ・住民に「せんなんのたからもの（広義の文化財）とは何か？」を考えるきっかけを提供する。
 - ・「せんなんのたからもの」を公開する方法や活用方法について、所有者や利用者の要望を把握する。

段階2 情報を共有する

応募のあった「せんなんのたからもの」を随時閲覧可能な状態で公開することで、ひろく活用をうながす。公開する手段は、前段階で把握した所有者や利用者の要望を反映する。

- 目標
- ・利用者による主体的な活用をうながし、地域の宝としての認知をひろめる。
 - ・利用者の意見をもとに、具体的な活用形態を把握する。

段階3 利用者が活用しやすい環境をつくる

前段階で把握した具体的な活用形態を実現するために、エコミュージアム化など「せんなんのたからもの」を利用者が主体となり活用できる環境づくりをおこなう。

- 目標
- ・活用をきっかけとした人間関係の構築をうながし、維持発展させる。
 - ・泉南市らしい仕組み作りを行う。

【登録物件の活用について】

教育・生涯学習・地域活動の素材として、グループや個人が利用することをいい、活用方法は持ち主の承諾さえ得られれば特に制限はない。

行政による登録物件の公開

形態	名称など	内容	公開の方法など	その他公開方法	回数	件数
印刷物	広報せんなん	毎月掲載 登録物件を個別に紹介	全戸配布	泉南市ウェブサイト	12	12
展示	思い出のせんなん写真展	当時の持ち主の思い出を添えて展示	会期：4/26～7/15 会場：埋蔵文化財センター		1	60

13回で72件の登録物件を公開した

利用者による主体的な登録物件の活用

種類	機関名	主体	内容	点数
個人・市外	9月30日	個人	【資料貸出し】「臥雲辰致ガウ紡展示会」で展示するため 会場：松本中町蔵の会館期間：9/30～10/30	4
出版・雑誌	11月21日	株式会社天夢人編集部	【資料貸出し】砂川遊園の写真を小学館発行『鉄道ペディア』第48号に掲載	4
個人・市内	11月21日	個人	【資料貸出し】生活道具を老人福祉施設でのコンサートに使用するため	5
個人・市内	1月16日	個人	【資料貸出し】樽井地区の写真を小学校同窓会で当時を思い出す資料として活用	4
学校教育・小学校	1月17日	砂川小学校	【資料貸出し】生活道具を教材として活用（むかしのくらし	3
個人・市内	1月31日	個人	【資料貸出し】砂川奇勝を市民の方に伝えるため	2
学校教育・小学校	2月1日	雄信小学校	【資料貸出し】生活道具を教材として活用（むかしのくらし	12
学校教育・小学校	2月23日	西信達小学校	【資料貸出し】生活道具を教材として活用（むかしのくらし	12
個人・市内	2月27日	個人	【資料貸出し】生活道具を老人福祉施設でのコンサートに使用するため	3

住民などにより9回・49件の登録物件が活用された

10. 文化財活用促進事業

住民などと、文化財の多面的な活用を継続的に実践し、プレーヤー増とオープンな参画を志向することで、「シビックプライド¹⁾」の醸成を目指す。これにより、泉南らしい文化財保護の仕組みづくりを構築することを目的とする。今年度は以下の4事業を実施した。

- 1) 伊藤香織・紫牟田伸子監修 2008『シビックプライド - 都市のコミュニケーションをデザインする』

10-1. 海会寺ハスいっぱいプロジェクト

- ・事業内容の充実に、住民参画を手法として取り入れることで、史跡公園および埋蔵文化財センターの活用方法の創造が見込まれる。
- ・事業の周知と新たなメンバー獲得のため、お披露目イベント「ハスコンサート」と「ハスフェスタ」を実施した。

【事業概要】

- 本事業に参画した住民 約90名
- ワークショップ 6回 参加者19名（のべ83名）
内訳：3/10（15名）、4/14（8名）、4/15（12名）、5/12（18名）、5/26（16名）、6/11（14名）
- チームごとのあつまり 9回
ジャイアントフラワーづくり 6/11・6/25（4名）、コンサート出演団体打合せ 6/16（4名）、ハス植え替え 6/24（6名）、ポーチュラカの植替え 6/27（10名）、パン販売の打合せ 6/2（1名）、泉佐野保健所に食品提供の相談 7/1（2名）、コンサート準備とイス運び 7/15（6名）、ハスフェスタ準備（15名）
- イベント参加者
「ハスコンサート」 196名（昨年は130）
（内訳：来場者130名、出演者66名）
「ハスフェスタ」 647名（昨年は703）
（内訳：来場者528名、スタッフ27名、出演者等92名）
- 本事業の紹介
『ニュースせんなん』7/9
『読売新聞』堺泉州版 7/16 朝刊
『産経新聞』泉州版 7/16 朝刊

10-2. 域学連携で取り組む文化財を活かした地域づくり

- ・阪南大学と泉ゼミと連携し、文化財の新たな活用方法の創造をめざす。
- ・和泉ゼミの2回生と新規企画を立ち上げることから始めた。
- ・泉南市の地域資源について、学生に対し住民が情報提供を行った。

【事業概要】

- 本事業に参画した住民 10名
- ワークショップの参加者 住民10名、学生17名
10/19 阪南大学にて、ワークショップを1回実施。学生と市民が混成チームとなり『せんなんカルタ』を素材に周遊プラン作りを行った。

10-3 郷土カルタ作成事業

- ・増刷と普及を目的に「せんなんかるた普及実行委員会」が設立された。
- ・実行委員会の活用により、当初の見込みを上回る寄付が集まった。
- ・実行委員会による普及活動が12回行われた。
- ・行政は実行委員会の活動を支援した。

- せんなんかるた普及実行委員会の活動内容紹介
産経新聞（6/1 朝刊）
読売新聞（6/12 朝刊）
ふぁみりー泉州（7月号 174号）
産経新聞（8/30 朝刊）
日経新聞（9/20 夕刊）
読売新聞（11/1 朝刊）
ニュースせんなん（1122号）

10-4 史跡公園を核としたコミュニティづくり事業

- ・今年度からの新規事業
- ・史跡海会寺跡広場の維持管理作業を、施設でのイベントとリンクさせることで、維持管理と利用促進を両立させることが目的。
- ・今年度は、広場の植栽に由来する素材（枯れ枝、ひこばえ、ツタ、木の実など）を利用した工作体験などの行事「森のどんぐりまつり」を企画・実施するコミュニティをたちあげ、その拠点を埋蔵文化財センターとした。
- ・将来的には、当該コミュニティが行政と連携しながら、年間を通して史跡海会寺跡広場で活動することを目標としている。

【事業概要】

- 本事業に参画した住民 30名
- ワークショップ 4回 参加者14名（のべ42名）
内訳：11/10（11名）、11/17（9名）、11/24（8名）、12/1（14名）
- チームごとのあつまり 2回
木の伐採・加工 11/30（4名）、前日の準備（12名）
- 森のどんぐりまつりのスタッフ 30名
- イベント参加者 300名以上（プログラム参加者は580名）
- 本事業の紹介
『読売新聞』堺泉州版 12/11 朝刊
jcom りんくう『デイリーニュース』12/13 放送

01

海会寺ハスいっばいプロジェクト 2016 ニュースレター

第1回 ワークショップ

今年やってみたいことは？

日時：平成28年3月10日（木）

10：00～12：00

場所：泉南市埋蔵文化財センター

参加人数：15名

■スケジュール

10：00 これまでのふりかえり

10：20 やってみたいことをアイデア出し

11：00 アイデアをまとめる

11：40 まとめてわかったいくつかの方向性

■いくつかの方向性をみつける 今年の取り組みにむけての初めての話し合い。新規加入の方、1名を含みます。スライドでこれまでの活動をみて振り返り。これまでの成果を確認したところで、今年の取り組みでぜひやってみたいことを付せんに書きだしました。結果70の「やってみたいこと」を11の方向性にまとめ、今年の取り組みについて「どうしたものか」話し合いました。



「海会寺ハスいっばいプロジェクト」とは？

「古代ハスがある場所＝埋蔵文化財センター（まいぶん）で楽しむためのアイデアを、「オープンでフラットな話し合いの場（プラットフォーム）」で考え、できるものから実践する取り組みです。

「こんなことがしたい！」といったアイデアを持つ方から、ちょこっとお手伝いするぐらいならOKという方まで、だれでもウェルカムです。

なぜハスの花なのか？

埋蔵文化財センターに隣接する国史跡海会寺跡。発掘調査の結果、飛鳥時代の国内屈指の寺院跡であることがわかりました。海会寺の軒丸瓦のデザインは、ハスの花。このプロジェクトは、当時ハス（の模様）の軒丸瓦）でいっばいだった海会寺を、「ふたたびハスの花でいっばいしよう！」を目標にしています。

なにを目指したプロジェクトなのか？

平成26年度から始まったこの取り組みは、増やして、楽しんで、ハスの花でまいぶんと海会寺（のあった史跡公園）を「ひとりでも多くの人が楽しめる場所にしよう！」が目標です。ハスをきっかけに、まいぶんが、いろんな人々のあつまり（コミュニティ）が生まれるの場になることが目標です。



海会寺の軒先を飾った

ハスの花の文様の軒丸瓦



昨年、埋蔵文化財センターで咲いた古代ハス

■11の「方向性」と70の「やってみたいこと」

今年の取り組みで「やってみたいこと」を書き出して！と始めました。皆さんいやいや付せんに書いていたのですが…おおよそ70の「やってみたいこと」と、11の「方向性」が見えてきました。

【飲んで食べて楽しむ】

ハスの葉を使った料理――

- ・ハスちまき → 泉南ちまき（ご当地メニュー化）
- ・ハス酒を飲む（3枚）
- ・レンコンを食べる――
- ・コンテスト
- ・レンコンチップス
- ・とにかく食べる

【ハスフェスタで楽しむ】

- ・昨年同様で
- ・お顔にらくがき
- ・綿菓子などの食品を出す
- ・楽しいイベントに仕上げる
- ・ハスの葉で遊ぶ
- ・大きなハスの折紙をつくる
- ・ジャイアントフラワー
- ・屋外イベントをメインに
- ・アート
- ・ソフクリームを出す

【ハスコンサートで楽しむ】

- ・毎月開催
- ・保育所に演奏をしてもらう
- ・マンドリンのコンサート
- ・出演者を公募する
- ・ハスのうたをつくる（オリジナル）
- ・バイオリン体験をする
- ・ギターマンドリン体験をする

【体操で楽しむ】

- ・古代ハス体操をつくる
- ・来場者子ども限定（の日をつくる）

【誰と楽しむ？】

- ・来場者子ども限定（の日をつくる）

■次回以降のごあんない「ハスの植替え＋方向性をかためる」

ハスの植替えと、今年の取り組みについて一歩進んだ話し合いをします。一般参加も大歓迎。

【とき】4月14（木）・15日（金）午前10時～

【ところ】泉南市埋蔵文化財センター

【次回までの宿題】うえにかかっている11の「方向性（I）のグループ」のうち、皆さんが今年やってみたいイベント3を選んでください。その方法もあわせて考えてください

【見て楽しむ】

- ・ハスの芽会
- ・ハスの花見
- ・ハスの花托を使ってクラフトをする
- ・葉や花のない時（秋冬）は金魚を飼う
- ・鉢にメダカを飼う、増やす

【ハスを増やす】

- ・ハス街道をつくる
- ・市民に分けて増やす
- ・市内のお寺で増やす
- ・小学校に（2枚）
- ・公共施設に（2枚）
- ・JR、南海の4駅に
- ・市内全域をハスでいっぱい（3枚）

【他の花も増やす】

- ①海会寺をハスの花で飾る
- ②ハスの品種を増やす
- ③花笑みせんなんとカップリング
- ④はるかのひまわりと一緒に
- ⑤四季折々の花＋メインにハス
- ⑥バラ園などでも育てる
- ⑦埋蔵文化財センターを花のセンターにする

【池で増やす】

- ①3m×3mの池を掘りハスを植える
- ②金熊寺の池にもハスを植える
- ③ハス池をたくさん作る
- ↓そして…
- ハス池の
- ライトアップ、ビアガーデン、茶会、ライブ

【仲間・アイデアをふやす】

- ・大学生と連携する

【取り組みを知ってもらう】

- ・フェスの時にのぼりをたてる
- ・SNSでひろめる
- ・（他の・自前の）イベントを利用



この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！
問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで

TEL072-483-6789

メールアドレス：maibun@city.sennan.lg.jp

02

植替えて日程を決める

海会寺ハスいっぱいプロジェクト 2016 ニュースレター
第2回 ワークショップ

日時：平成28年4月14・15日（木・金）

場所：泉南市埋蔵文化財センター

参加人数：8名（4/14）、12名（4/15）

■おおよその内容

4/14 10:00～11:30 ハスの植替え

5鉢の植替えだけでなく、ピオラ、あやめ、あじさいを植えた花壇まできれいに雑草を抜いていただきました。ありがとうございます！

4/15 10:00～12:00 アウトラインを決める。

まずは日程の確定、そして方向性と新たに取組む内容を、前回のアイデアだけで「やってみようこと」から、「私ができる」アイデアを選び出す作業です。



↑ここにこの笑顔での植替え作業となりました

植えかえることで、15→20に！

今年は5鉢増やすことができました。しかも、増やした鉢は、昨年きれいな花を咲かせた3鉢から株分けたもので、昨年よりも発育がよいはず。



① 育ちがよく花が咲いた鉢を株分けすることにしました。まずは水を抜いて運搬やすくします。



② 60㍓の鉢、しかも水を含んだ土なのでかなりの重量に。大人二人でもキツイ重さです。



③ 台車と向かうは、駐車場。植替作業をここで行います。



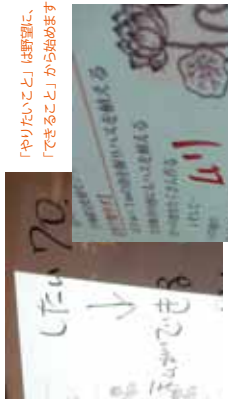
④ 運ばれた鉢はクンスコで、4つに切り分けます。レンコンがまわりなかなか切れません。



⑤ 切り分けた鉢を塀のまま新しい鉢に入れ土を入れます。



⑥ 新たに植え替えたハスは最速にある5鉢。成長が楽しみです



「やりたこと」は野菜に、「できること」から始めます

「やってみよう」70のアイデアを

「私ができる」4つのアイデアに！

前回のWSでは、おおよそ70の「やってみようこと」と、11の「方向性」が見えてきました。問題はどこまでできるのか？です。今回は「私ができる」アイデアに絞ったところ、より多くの団体などと連携しながら取り組みの輪を広げていくことになりました。ハスコンサートは出演者を公募（6月広報で募集予定）。演奏の機会をさがしているグループや個人の発表の場としても活用できるようにしました。

ハスフェスタは、新たな団体さんに声かけして「営利のみの物販はNG」というルールのもと連携先の開拓に努めることに。障がい者の就労継続支援事業を行うNPO法人HOSさんにアタックした結果、味噌や野菜などの物販で連携を視野に丁寧に話し合うことになりました。

食べて楽しむは、ちまきとチップス

飲んで…は施設の性格上難しいので、食べて楽しむを、レシポの作成と配布から始めてみることにしました。前日掘り起こしたレンコンを薄味で煮たところ「まあまあ」のお味だったので、レンコンチップスを試作。ハスの葉を使った杭州料理を参考に、古代ハスちまきの開発も進めます。



今年もやる気満々のみなさん！

■次回の「ハスフェスタ」を考えると

【とき】5月12日（木）午前10時～

【ところ】泉南市埋蔵文化財センター

【次回までの宿題】ハスフェスタでの自分の担当を考えてみてください。皆さんの担当をあわせてものが、今年の自主プログラムになります。

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！
問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
TEL:072-483-6789
メールアドレス: maibun@city.sennan.lg.jp

ハスを増やす時には、事務局まで電話を！

これまで、2件のお話を頂きうち1件の、市民体育館とは丁寧な話し合いをしながら株分けする方向で話し合うことになりました。

今後も「あそこでもハスを増やしてみたいらしい！」といったありがたいお声がかかるようになるはずですよ。話を進めるにあたって、まず事務局までご連絡ください。そして、相手方の皆さんを紹介してください。ていねいな話し合いをすることが、いちばんいい形でハスを増やすことにつながります。

日時：平成 28 年 5 月 12 日 (木)

場所：泉南市埋蔵文化財センター

参加人数：18 名

■向かうところを整理して内容を決める

プログラムをいきなり決めるのではなく…自分たちが楽しめる範囲を意識しながら考えることにしました。シゴトではないので、ほどほどを意識する必要があるので。しんどいレベルまで頑張らずにと、長続きしません。この取り組みをばちばちと続けるため、ていねいに考えてみました。



コンサートのサポートはまかせとけ！と手をあげて意見提示

関わる人のうちだれを増やしたいのか考える

次に、ただ「来場者を増やそう」と突っ走るのではなく、皆さんが「楽しめる」範囲を確認するために、「ファン（来場者）・サポーター（ちょこっとお手伝いしてくれる方）・ブレイヤー（皆さんのように企画を考え実現する人）」がふえると…「いいこと・よくないこと」を考えてみました。

ハスコンは、いろんな人が仲良くなる場に！

音楽を「聞く側」が大半の皆さん。コンサートも「ファン（来場者）」としてかわりた

い」どの意見が大半です。ただし、会場の準備や片づけ、場内整理など、出演者のサポートはぜひ協力したいのとこのこと。「人との出会い」を求める意見がありました。が、サポーターとしてかわかることで、サポーターも、同士が仲良くなったり、演奏者（ブレイヤー）とも、深い関係性が築けるのかもしれない。

フェスタは、ブレイヤーが楽しむ場に！

やはり「来場者と一緒に」、「子どもと一緒に」楽しめるのがハスフェスタの魅力。ファン（来場者）が楽しく過ごせる場であれば、ブレイヤー（皆さん）が楽しめる場ということ。来場者（子ども）が楽しめるプログラムが必要です。



からです。せっかくなのでサポーターに来た人に手持無沙汰では、「こなければよかった」となるからです。なので自主プログラムを考えるときには、サポーターが必要か？必要であれば何人必要なのか？も考えることにしました。

ブレイヤーが増えと…

ブレイヤーは多ければ多いほどいいもの。問題ははどうやって増やすかです。でもいきなり「こんなことがしたい！この指とまれ」と言い出す人はなかなかいません。それにいたるまでの準備体操と、人間関係の構築が必要です。

そこで意見が出たのが「まずはサポーターからかわかってもらう」こと。ちょこっとかじっている間に、いつかは自分でやってみたいアイデアが生

まれ、いつの日か仲間を募ってチャレンジするのではという考えからです。まずは「サポーター」獲得、そこで「仲間（ブレイヤー）」になってもらえるように、働きかけてみましょう！

イベント以外でも楽しめる工夫を

前回の話し合いでは、①メダカを増やす、② SNS などで取り組みを知ってもらう、③食べて楽しむ（ハスの葉のちまき、レンコンチップスの試作・レシビづくり）がありました。今回は「花」、「咲くときの音」、「レンコンの味」を楽しみたいとの意見ができました。言い換えれば、ハスフェスタだけでなく、小刻みなイベントや情報発信をやってみたいとの意見です。この取り組みをより多くの人に知ってもらうためには必要なことなのかもしれません。

まいぶんクラブも、ハスプロ関連に

今年は、まいぶんクラブの内容（毎月 2 回の体験学習）を、ハスプロジェクトと関連性のある内容で実施。

6/11・25には古代ハスの「ジャイアントフラワーづくり」。ハスの成長に合わせて、立ち葉と花を紙で作って持つ帰るイベントです。

7/9には古代ハスの「消しゴムハンコでトートバッグづくり」を実施。

ブレイヤーは誰でもウエルカム

昨年にこのコンサートを発案された名プロデューサーのアイデアにより、出演団体（個人も可）を公募することになりました。市広報 6 月号で告知・募集し、プログラムは 6 月中旬を目途に決め込みます。

プログラム、タイムテーブルの詳細は次回！

自主プログラムと役割分担、タイムテーブルについてはなしあいました。ペースは去年とほぼ同じ。詳しい内容、シートにまとめ上げて次回に話し合うことにします。

欠席された方も大丈夫！

今年も一緒にいていただけた方は、いつでも埋文へご相談ください。紹介しきれていない内容をお話ししながら、メンバーの方との調整など、させていただきま

す。【次回までの宿題】ハスフェスタでの自分の担当を考えてみてください。皆さんの担当をあわせてものが、今年の自主プログラムになります。

■次回のあんな「ハスフェスタ」を考える

5/26 (木) 10 時～12 時

企画の内容と準備物チェック、チラシ発表

6/2 (木) 10 時～12 時

企画ごとの打合せ・プログラムの練習

6/27 (月) 9 時半～

ポーターの準備、チラシの配布

7/15 (金) コンサートの準備（詳細は未定）

★ 7/16 (土) ハスコンサート本番

7/28 (木) フェスタの準備（詳細は未定）

★ 7/29 (金) ハスフェスタ本番

【お知らせ】市民体育館にハスを植えます！

5/12、市民体育館の方が埋文のハスを見に来られました。古代ハスを植えるのに、どうしたものか？現地で確認しながら思案するためです。いつ、どうやって植えるのかは未定ですが、進捗があり次第お知らせします。

この取り組みに参加してみたい方大歓迎です！
問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
TEL:072-483-6789

メールアドレス：maibun@city.senani.jp

第4回 ワークシヨップ

場所：泉南市埋蔵文化財センター

【つぼみが出ました！】この日の朝、さんが「端っこをやつしてみ、ちいちゃんのびと出てるで」と教えてくれました。開花は2週間後？楽しみです。

これまでは事務局で考えていたことも、今年は皆さんの意見を反映することになりました。事務局の準備不足でそうならざるを得なかったのですが…皆さん意見を活発に出していただけた。まとめきれないほどの内容なのですが、ひとまずお知らせに！



チーム分けを明確に行いました、そのうえで、準備するべきモノや、打合せのタイミング、練習などをする必要など、各チームではなしあってももらいました。けっこう熱の入った打合せになり、最後の発表では10分以上も時間超過に。

今年は各ブースの配置を皆さんに決めてもらいました。まず、自分たちの好きなところを陣取り合戦！開いた隙間に、依頼プログラムを「自分たちの都合に合わせて」配置しました。皆さん納得の配置です。その後、バンチームはさっそさんさんペーカリーさんと調整。担当の方とお話し「形はハスの花、味は6種のクリーーム」で試作品をつくってもらうことに。試食は6/2、皆さんもぜひ！

ハスフェスを考える！

チーム分けを明確に行いました、そのうえで、準備するべきモノや、打合せのタタミング、練習などを
する必要など、各チームではなしあってももらいま
した。けっこう熟のうった打合せになり、最後の発表
では 10 分以上も時間超過に
今年は各チームの配置を皆さんに決めてもらいま
した。まず、自分たちの好きなところを陣取り合戦！
開いた隙間に、依頼プログラムを「自分たちの都合

その後、パンチームはさっそくさんさんべーカリーさんと調整。担当の方とお話し「形はハスの花、味は6種のクリーム」で試作品をつくってもらうことに。試食は6/2、皆さんもぜひ！



ハスの花の形のハンを
ハン屋さんと作ります！

8/5 ● お披露目から

7/16 ● ハセゴエ本番

7/15 ● 15時ハセゴエ準備

晴天時にイスを借用し観覧

6/27 ● 重宝鑑定会議

6/27 ● 種管える時ふ

チー1台貸出・決定・配り

6/16 ● 出演団体会議

6/16 ● 10時から

出演・演奏と観覧
各々1台貸出
依頼受付開始
体験受付開始
チー1台貸出

6/2 ● チー1台貸出

6/1 ● ハセゴエ貸出

ハセゴエのサークル

ハセゴエのイベント

ハスコンサートの開催に向けて コンサートは 今後は各チーム
ハスフェしたの開催に向けて ごとでの活動になります。チームの集まりなど、埋
蔵文化財センターをぜひ活用してください。6/2に
集まる財センターはハスバの試合に参加できそうです。
6/27のボーテュラの植替えはぜひご参加を！
そして当日はサポート役にも！

【サポートを増やしましょう！】ごらんのとおり、かなりの過密スケジュールです。暑い夏場ですので、へトへトにならないために…皆さんのまわりのお友達など、「ちょこっとやってみたい！」という方にお声がけしてみませんか？

の取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！
 やせ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
 TEL:072-483-6789
 メールアドレス：maibun@city.sennan.lg.jp

海会寺ハスいっぱいプロジェクト 2016 ニュースレター

05 今年もひと段落

ハスコンハスフェス

6回のワークショップで準備してきたハスコンサートと、ハスフェスタ。ハスコンサート（7/16）は今年初めて演奏団体を広報6月号で募集。結果、2団体の演奏で196名の来場者でした。ハスフェスタ（7/29）は647名の来場者で、小学校低学年以下の親子連れが大半の様子でした。



産経新聞の紙面を飾った「くまさん」撮影の写真

ハスコンサート おとなのための企画です。当日は190名以上の方がハスのある場所（まいぶん）で、音楽と子どもたちによるお茶のお点前を楽しんでました。

演奏団体を公募

7/16に開催したハスコンサート。大人のためのイベントとして企画しました。当日も古代ハスが（一輪ですが）お出迎え。190名以上の方々に「古代ハスの花の咲く場所（まいぶん）」を、思い思いの形で、楽しんで頂くことができました。

今年度は出演団体の公募に挑戦。『広報せんなん』6月号で募集した結果、2団体の演奏となりました。コロガッティさんはコーラスグループ。声楽家の方々によるコンサートは初めてのことで。繊細ですが音量のある歌声に圧倒されます。また、ギターとマンドリンの伴奏にあわせて11曲を披露しました。アコーディオンサークルばちばちは、5曲を披露。ほのぼのとした曲調にアコーディオンの音色が雰囲気をもたててくれました。

「次年度は公募を3月には実施、準備万端でコンサート」と意気込む、みよさん。1月には企画をまとめて、準備することになります。



当日、産経新聞と読売新聞で告知されたので大入りに

今年は会場のしつらえをイベント化

ハスコンサートとハスフェスタに向けて、しつらえに使う「古代ハスのジャイアントフラワー」づくりをイベント化。6/11と6/25に8人でつくりました。



コンサート会場の入り口を飾りました！



障子紙に色を塗って→



葉っぱは針金も使って→

←グルーガンで固定

←2日かけて完成

ハスフェスタ

親子連れのための企画です。当日は647名の方が「ハスのある場所（まいぶん）」で、ほぼ一日楽しんでいました。

「産農薬の味噌と野菜」 ワークシートHOS 参加者 90名	「楽しく！ 親子で畑ぼう」 子育て支援センター ひたまり 参加者 46名
「陶器の作品とパン」 ディメンターせんなん 参加者 83名	「マンドリンの調べ」 信達中学校 ギターマンダリン部 参加者 54名
「おでかけガス科学館」 液体ちっ素の美観 大板ガス ガス科学館 参加者 83名	「みんななぐ歌おう」 いずみバンド 参加者 21名
「オリジナル缶バッジ」 紀伊國土記の丘 参加者 90名	「小畑屋かん野 作品展」 小畑屋かん野 参加者 52名
「作ろう！世界で一つの 消しゴムまが玉」 府立弥生文化博物館 参加者 60名	「わりばし鉄砲」 プロジェクトメンバー 参加者 300名
「折り紙で遊ぼう！」 小谷城郷土館 参加者 58名	「限定！ハスの花の クリーム」 協力：さんざんベーカリー プロジェクトメンバー 参加者 300名
「ちりめんモンスター」 きじわだ自然資料館 参加者 83名	「なりきり原始人」 プロジェクトメンバー 協力：鳥取県立博物館 参加者 44名
「星形ペンダントを つくろう！」 池上尊純衛生学園 参加者 100名	「落書きはんざし」 協力：鳥取県立博物館 参加者 44名
「お茶席」 伝統文化子ども教室有志 参加者 100名	「ストローで管玉 ネックレスづくり」 プロジェクトメンバー 参加者 44名
「ハスの折り紙教室」 プロジェクトメンバー 参加者 51名	「お顔にらぐがき フェイスペイン」 プロジェクトメンバー 参加者 81名
「タコ釣り大会」 プロジェクトメンバー 参加者 79名	

海会寺ハスいっぱいプロジェクトの事業概要

- イベント参加者
「ハスコンサート」 196名（昨年は130）
（内訳：来場者130名、出演者66名）
「ハスフェスタ」 647名（昨年は703）
（内訳：来場者528名、スタッフ27名、出演者等92名）
- 本事業の紹介
『ニュースせんなん』 7/9
『読売新聞』 堺泉州版 7/16 朝刊
『産経新聞』 泉州版 7/16 朝刊
- 本事業に参画した住民 約90名
- ワークショップ 6回 参加者19名（のべ83名）
内訳：3/10（15名）、4/14（8名）、4/15（12名）、5/12（18名）、5/26（16名）、6/11（14名）
- チームごとのあつまり 9回
ジャイアントフラワーづくり 6/11・6/25（4名）、コンサート出演団体打合せ 6/16（4名）、ハス植え替え 6/24（6名）、ボーチュラカの植替え 6/27（10名）、パン販売の打合せ 6/2（1名）、泉佐野保健所に食品提供の相談 7/1（2名）、コンサート準備とイス運び 7/15（6名）、ハスフェスタ準備（15名）

問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
TEL:072-483-6789
メールアドレス：maibun@city.sennan.lg.jp

06 来年に向けて

日時：平成 28 年 8 月 5 日（金）

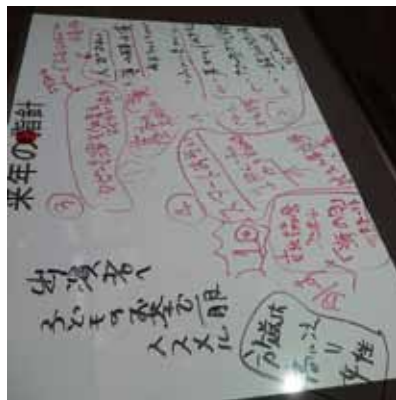
場所：京南市埋蔵文化財センター

参加人数：8 名

■来年の方向性を話し合う

今年度の取組みと、花の開花がひと段落した直後に設定しました。テーマは①ハスコンサートと②ハス

フェスタ。まず「よかったところ」と「工夫するべきところ」を自由に発言してもらい、どうすればよいのかといった意見をまとめて「来年に向けての指針」とすることとしました。内容はおもに、行事の内容・行事の準備の方法、お金の扱いについてでした。



・雰囲気がいい。

声楽（京南市では珍しいプログラム）があったこと、アコーディオンの合奏があったこと、（歌）声喫茶のように「一緒に歌える場」になったことだそうです。

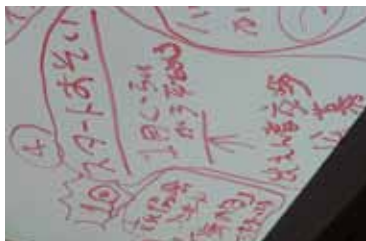
コンサートの「工夫するべきところ」

コンサートを考える！

まずはハスコンサートについて考えてみました。昨年よりも多くの来場者があったので、工夫するべきところなど、意見が出るの心配だったのですが、具体的な改善点を見つけたことができました。

コンサートの「よかったところ」

- ・人（来場者は 190 名ほどで前年の 146%）が多い。
- ・全体のながれがよかった。
- ・2 団体の演奏の間（休憩時間）に、伝統文化子ども教室のお茶のお前があったから。コンサート担当の m さんによると、ただの休憩ではなくお点前であることから「ゆっくりと時間を過ごしてもらえ」のよかった。ちなみにここでのお点前は、伝統文化子ども教室の子どもたちにとっては「発表の場」。いちばん下では小学校 2 年生が張り切ってお手伝いをしていました。



ハスフェスを考える！

昨年との違いは、今年は入館者が 1 割減で、午前中のみの利用者が多かったこと。ハスフェスの来場者を「タダで平日屋間に、涼しくすごしたい、未就園児とその保護者」に設定して考えてみました。

ハスフェスの「よかったところ」

- ・午前中に来場者が殺到した。
- ・とくに割りばし鉄砲と、タコ釣りが大人気だった。
- ・10 円を集めたこと

今年はじめて材料費（10 円、折り紙以外）をとったが意外と「気持ちよく払ってくれた」。無料でなくでも来場者は納得してくれている。

ハスフェスの「工夫するべきところ」

- ・場所が狭かった（事務局がプログラムを詰め込み過ぎたので）各

コーナーとも狭い思いをした。とくに割りばし鉄砲コーナーは机もなく相輪模型の台の上で相手していた。おちついてプログラムができないと、来場者の滞留が少なくなる。適正なスペースを確保できるように、プログラム数を制限するべき。

- ・フェイスペイントの水色クレヨンが描けない
 - ・ジュースはリンゴ、パンの販売は 1 店舗で！
 - ・レイアウトの変更
- お茶席を出窓西端に（お茶控室は調研に）移動させ、図書情報コーナーに物販をかためる。
- ・材料費のあつめ方を工夫するべき

共通券（チケット）、各ブースでの集金、全体で帳尻を合わせる、の 3 方式が考えられるが、ベストはどれか？

- ・プログラムが来場者にあっていないものもある
- おやこで楽しめるプログラムを配置するといいのかも？たとえば、組みひもは参加者（未就園児）にとつて「むずかしい」プログラムだが、保護者が体験したい内容。親が熱中してしまうと、子どもは暇になる。ストローネックレスやタコ釣りは未就園児でも一人でできるのでびったり。なので、隣接した配置にすればお互いいいのかも？

ハスフェスの「来年の指針」

- ・適正なプログラム数と、滞在時間がふえるブースのレイアウトにする。
- ・材料代を集める方法を（チケット制か個別徴収制か全体で帳尻あわず制か）確定させる。
- ・未就園児とその保護者をターゲットにしたプログラムの内容にする。

【ご案内】池にハスを植える計画！始まります

■日時 9/8（木）10時から12時

■場所 埋蔵文化財センター

泉南カンツリーの池でハスを栽培できるかもしれません。m さんの発案です。現田にある泉南カンツリーの所有地内にある池で古代ハスを育てることが出来る

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！
問合せ・ご意見は、京南市埋蔵文化財センターまで
TEL.072-483-6789

メールアドレス：maibun@city.semnan.jp

そうです。コース外で 100ml ほどの池。林道が隣接しており、行き来は自由です。

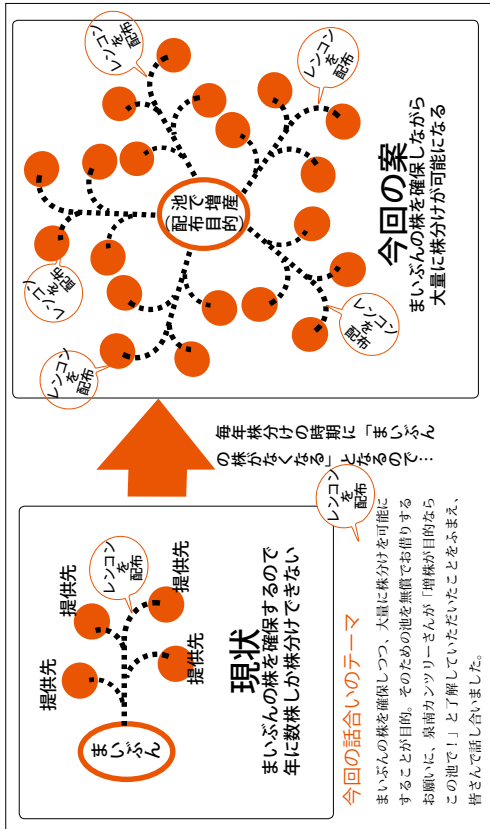
ただ、（こちらからお願いで）先方の好意で協力いただくのか、（体育館のように）主体的に栽培していただくのか。いずれにせよ、土地の所有者に納得していただく必要があります。丁寧な話し合いの準備です。是非お越しください。

【サポーターを増やしましょう！】皆さんのまわりのお友達など、「ちょこっとやってみたい！」という方にお声がけしてみませんか？

07 ハスの増やし方について

日時：平成28年9月8日（木）
場所：泉南市埋蔵文化財センター
参加人数：10名

■ハスをひろめる望ましい方法とは？
「増株目的なら池を使っていたらOK」との、泉南カンツリーさんのご厚意を受けての話し合い。なぜ



話。いろんな可能性をふまえて考えてみると、ご厚意に甘える現状では、市として責任をもってお願いすることができないからです。

メンバーの皆さんからお願いする方法もあるのですが、皆さんで話し合いの結果、却下。「市の主催事業を、サポートするのが我々の立ち位置だ」との考え方に、この日参加した皆さんは同意。つまり「任意団体をつくってまで活動するのは荷が重い」との意見です。

まずは、長い目で見て丁寧な話し合いを
であれば、今回の話はとん挫？といえば、そうでは
ありません。話し合いの結果を踏まえて、9月初旬に
泉南カンツリーへ支配人さまとお話に行きました。

「いろんな可能性を考えると丁寧にお話しした方がいいですね」との意見。「増株を目的とした池の提供ならOKですよ」との温かい言葉もいただきました。

現状ではお願いするには準備不足！

そもそも市役所の事業なので、市役所から依頼できればいいのですが…結論からいうと、現状では市役所から泉南カンツリーさんに、依頼するのは難しい

まずは「おススメ」してみませんか？

無理のない形で古代ハスを増やすためには、丁寧にする必要があると、事務局担当は考えています。「お願い（依頼）」するので、問題が起こった時が心配です。現状では責任をもって対応することが困難なためです。でも、「お勧めする（おそそ分ける）」のであれば、いままこの場合だと、り組めるのかもしれない。しかもこの場合だと、プロジェクトへの理解者を増やすことにもつながります。「主体的な活動をする方」を増やす結果になるからです。

「こちらから責任をもってオネガイできるほどフォローはできないのですが…とてもきれいな花。もしよかったらレンコンコンの株分けはできると、試みに植えてみますか？」といった提案が、今すぐにもできる、ハスの増やし方なのかもしれ

来年の計画は1月から動き始めます

来年の開始は1月から開始することに。ハスの増やしは3月なのですが、植え替え時に「ハスを育ててみませんか？」とお勧めする計画に進められるタイミングだからです。コンサートとハスの株分けにむけ、皆さんの意見をお待ちしています。

うまく育てるための工夫

今年初めての株分けをした市民体育館は大成功でした。6月に植え替えたにもかかわらず、4つの花が咲きました。なので来年に向けて話し合いました。

①照り返しを何とかする

チリチリに巻いてしまった葉が目立ちます。これはおそらく照り返しの熱が葉に当たっているからで、ハ

【ご案内】ピオラを植えますよう！

■日時 11/■（月）10時から12時

■場所 埋蔵文化財センター

いつもお世話になっている、Tさん、Mさん。秋冬の花の苗を用意していただきました。ポーチュラカの時期も終わるので、新たに植え替えます。皆さんのご参加お待ちしております。

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！
問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
TEL.072-483-6789
メールアドレス：maibun@city.semnan.lg.jp



スの生育によくなくという推測です。いまのところ鉢はインターローキングに直置きなので、スノコか何かをかまして熱を防ぐ工夫をしてみることにしました。

②直射日光を防ぐ

おなじく、輻射熱も和らぐとの推測です。ゴージャカ瓢箪を植えることにしました。

③広さのある鉢に植え替える

市民体育館では風呂桶でハスを育てています。こちらとの違いは鉢の面積。ハスの生育にとって大切なのは、鉢の深さではなく、広さなのかもとの推測です。ひとまず、コンクリートを練るパレットなど安価なもので試してみることになりました。

④丈夫な鉢を使う

今年のびっくりしたのですが、鉢のうちのひとつが裂けてしまっていました。原因はよくわからないのですが、おそらく根が張りすぎたのではとの推測。やっぱり頑丈な鉢がいいので、すぐには実現できない野望として丈夫な鉢を購入しよう、となりました。



サポーターを増やしましょう！

皆さんのまわりのお友達など、「ちよこつとやってみよう！」という方にお声がけしてみませんか？たくさんの人と一緒に楽しみたいと思います！

第2回 ハス・コンサート

7/16 (土) 13:00~15:00

会場：埋蔵文化財センター

古代ハスを愛でながらのひと時 お抹茶と音楽で

Coro Gatti
コロガッティ

伝統文化子ども教室有志

お抹茶接待



有料

中学生から60歳代まで、
家族的な雰囲気の中で仲良く
歌ってる
アカペラ・コーラスです。

古布をいかした手作り小物展

小細屋かん野

♪ SLは行く
♪ 森へ行きましょう
♪ 踊り明かそう 他



申込み不要
入場無料

問合せ
泉南市埋蔵文化財センター
電話 483-6789

主催：泉南市教育委員会 協力：泉南市文化協会

ご注意：当日午前11時の時点で、泉南市に大雨・洪水・暴風のいずれかの警報が発令されている場合は中止

ハスフェスタ 2016 7/29 (金) 10:00~15:00

住民の方々と一緒に、まいぶん（埋蔵文化財センター）を、ハスの花でいっぱい！を目標に、今年5月から育てた古代ハスのお披露目イベント。ハスのある場所を、楽しむプログラムがいっぱい！

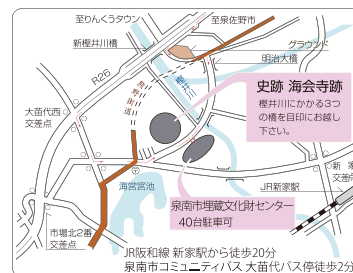
主催 泉南市教育委員会
協力（予定）一般財団法人小谷城郷土館、泉大津市立池上曽根弥生学習館、大阪ガス ガス科学館、大阪府立弥生文化博物館、海会寺ハスいっぱいプロジェクトワークショップメンバー、泉州・紀北ミュージアムネットワーク、きしわだ自然資料館、国登録有形文化財山田家住宅、公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター、子育て支援センターひだまり、泉南市文化協会、泉南市立信達中学校、鳥取県立博物館、和歌山県立紀伊風土記の丘、阪南大学国際観光学部と泉研究室

会場
泉南市埋蔵文化財センター
問合せ：072-483-6789

所在地：大阪府泉南市信達大苗代 374-4
アクセス：JR阪和線新家駅から徒歩20分、泉南市コミュニティバス「大苗代」バス停より徒歩2分※駐車場に限りがあります。会場へは、泉南市コミュニティバスが便利です。

【悪天候の場合は中止です】

当日午前8時の時点で、暴風・大雨警報・暴風警報・洪水警報のうちのいずれかが、大阪府全域・泉州地域・泉南市のいずれかで発令されている場合は、中止です。



先着 200 名様に
プレゼント！
信達中学校の生徒が
職業体験で作った
オリジナルしおり

ハスコンサートポスター（上） ハスフェスタポスター（下）

01

阪南大学和泉研究室と取組む文化財を活かした地域づくり ニュースレター
第1回 ワークショップ

今年やってみたいことは？

日時：平成28年10月19日（水）
15：00～16：30
場所：阪南大学南キャンパス
参加人数：27名（阪南大学生17名、泉南市民10名）
■スケジュール

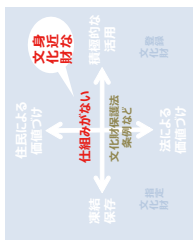
- 15：00 連携事業について
- 15：10 ジャンボせんなんかるた大会！
- 15：30 カルタの総れを使った周遊プラン作り
- 16：10 プランの発表会

■一緒に楽しむからはじめる
和泉研究室の2回生と連携するこの取り組み。初回となる一回目は、簡単な観光プラン作りを、泉南市民と共同で実施。学生さんと市民は初対面ですが、とてもいい雰囲気でお組んでくれました。



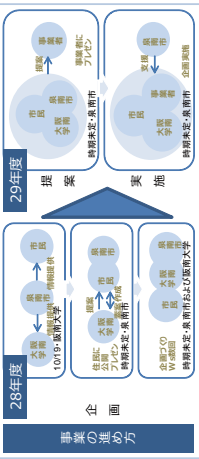
■どんな取組みなのか？

文化財は地域の創造に
欠かすことのできない
資源として、また人び
との心のよりどころと
して、多面的な価値が
再評価されており、こ
れからのまちづくりに
活かしていくことが期
待されています。にも
関わらず、「身近な文化財」は姿を消しつつありま
す。法律や条例の規定に基づく指定制度だけでは、
すべての文化財を保護することは困難だからです。
「身近な文化財」を保護するための仕組み作りを促
すことが、文化財保護行政にとって取り組むべき施策
だといえます。



■予定や目標は？
この取り組みは、文化財を観光資源としてとらえ、
地域の活性化と文化財保護を両立できる仕組み作り
を、「周遊連携」で継続的に実践するものです。

アイデアを話し合うだけでなく、必ず実現できる 企
画作りを目指します。結果を積み上げることが「身
近な文化財」を保護するための仕組みづくりの次の
ことだと考えるからです。



事業の方向性としては、次のことを大切にします。

- ①収益を得られるプランづくり
保護のための資金獲得も併せて実現できるプラン作り
を目標とします。
- ②オープンでフラットな話し合いの場づくり。
個人やグループなどだれもが、アイデアを出し合い、
対等に議論しあえる場を設定します。文化財の価値は
多面であるため、より多くの主体によって活用さ
れることが大切だと考えるからです。
- ③目標は企画の実現。

アイデアを話し合うだけでなく、必ず実現できる 企
画作りを目指します。結果を積み上げることが「身
近な文化財」を保護するための仕組みづくりの次の
ことだと考えるからです。



ぶらり泉南チーム 16点
大王の味がする「古墳ソフト」、
起点は和泉砂川駅。ターゲッ
トは「おいしいの自転車好き」。
レンタサイクルを使った「ご当
地ソフト」めぐりの要素も！金
熊寺の「梅ソフト」、長慶寺の「紫
陽花ソフト」とこだわる。いっ
その、夏の「氷なすソフト」、
砂川駅【費用】未定/1人



サイクルチーム 19点
起点は和泉砂川駅。ターゲッ
トは「おいしいの自転車好き」。
レンタサイクルを使った「ご当
地ソフト」めぐりの要素も！金
熊寺の「梅ソフト」、長慶寺の「紫
陽花ソフト」とこだわる。いっ
その、夏の「氷なすソフト」、
砂川駅【費用】未定/1人



泉南SEAり隊チーム 25点
起点は関西国際空港。ターゲッ
トは「おいしいの自転車好き」。
レンタサイクルを使った「ご当
地ソフト」めぐりの要素も！金
熊寺の「梅ソフト」、長慶寺の「紫
陽花ソフト」とこだわる。いっ
その、夏の「氷なすソフト」、
砂川駅【費用】未定/1人

■郷土カルタをつかった観光プランづくり

初対面なので、ジャンボせんなんかるたを使った
カルタ遊び。ゲームで雰囲気もほぐれたところで、
阪南大学の学生さんと市民が半数になるよう3グ
ループにわけ、それぞれ企画を立ててもらいました。
学生さんのうち泉南市を訪れたことがあるのは3名
ほど。ジョッピングモールや海辺のほかは「？」。こ
の日はかるた遊びでとった札をつかって、プランを
人気がサイクルチームの「カメラ旅」でした！

■次回以降のごあんない 来年3月に市民に向けて、公開プレゼンを実施！

阪南大学和泉ゼミではこれから授業の中で企画をつ
くりまします。その発表会を来年3月頃に予定。提案を
ベースに市民と一緒に企画実現を目指します。

【とき】平成29年春（予定・詳しくは広報などで）

【ところ】泉南市埋蔵文化財センター

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！
問合せ・ご意見は、
泉南市埋蔵文化財センターまで
TEL072-483-6789
メールアドレス：maibun@citysenman.jp

01

海会寺どんぐりまつりプロジェクト2016 ニュースレター

第1回 ワークショップ

どんぐりまつりのイメージとは？



日時：平成28年11月10日（木）

10：00～12：00

場所：泉南市埋蔵文化財センター

参加人数：11名

■スケジュール

10：00 これまでのふりかえり

10：20 史跡海会寺跡広場を散歩

11：00 どんぐりまつりのイメージを考える

11：50 次回へむけたもののづくりについて

■ターゲット・道具・場所を決める

今回、初めてのプロジェクトです。お集まりいただいた方は11名で、まいぶんでの取り組みに初めて参加される方2名を含みます。どんぐりまつりの趣旨を説明したのち、海会寺のあった史跡公園を散策してもらいました。主に来て欲しい方や必要な道具、場所を決めました。



「海会寺どんぐりまつり」とは？

海会寺のあった史跡公園には、どんぐりや木の実や、ツタなど自然の素材がいっぱいあります。そのままにしておくのも構わないということで、これらを使った造作体験ができるイベントをします。どんぐりがある場所＝海会寺のあった史跡公園で楽しむためのアイデアを、「オープンでブラットな話合いの場（ブラットフォーラム）」で考え、できるものから実践する取り組みです。

「こんなことがしたい！」といったアイデアを持つ方から、ちょこっとお手伝いするぐらいならOKという方まで、だれでもウェルカムです。

なにを目指したプロジェクトなのか？

今年度から始まったこの取り組みは、ドングリなどのクラブトづくりをきっかけとして、まいぶんど海会寺（のあった史跡公園）を「ひとりでも多くの人々が楽しめる場所にしよう！」が目標です。どんぐりまつりきっかけに、まいぶんが、いろんな人々のあつまり（コミュニティ）が生まれる場になることが目標です。



来場者が使える道具表

チェンソー	電気のござり	のこぎり	手 刀	ドリル	キリ	グルーガン	接着剤	ピンセット
子ども	×	×	○か×	△	×	×	○	○
保護者	×	×	○	○	×	×	○	○

■凡 例

○…使える ×…使えない（ボランティアが使う） ○か×…子ども自身による
△…教えればOK 持ち出し厳禁 *のこぎりと手刀について子どもが使う場合、保護者同伴

■誰と一緒に遊びたい？

どんぐりまつりの趣旨説明の後、ボランティアの方々
に海会寺のあった史跡公園を散策。ちようど当日遠足に
来ていた小学生1年生、幼稚園・保育園年長組の園児らと、「秋みつけ」をしてすごしました。

その後、話し合いを開始。まずは「だれと一緒に遊びたいのか？」を皆さんに確認しました。

その結果、まとまった意見は「小学校低学年、1～3年生」から「幼稚園・保育所年長組の5～6歳」とその保護者。と一緒に楽しみたいという意見に。「わかりきったことを毎回聞くな！」と怒られそうですが、ここが一番大事なので、毎回確認させてもらっています。

■どんな道具が必要？

事前の準備と当日参加者にしてもらう作業を仕分けるために、道具が使えるかどうかを個別に考えてみることにしました。来場者が使えない道具＝スタッフの準備作業という考え方です。

チェンソー、電気のござり、のこぎり、手刀、ドリルなどの大胆な道具のほかに、キリ、グルーガン、接着剤、ピンセットなどのおなじみの道具も必要になります。

参加者が使える道具をまずは意思統一したいので、

■次回以降の予定

とき

11月17日（木） 企画の内容決定

11月24日（木） 企画を実施

12月1日（木） 事前準備

*いずれも10時～12時

ところ 泉南市埋蔵文化財センター（いずれも）

■海会寺の森であそぼう！■

「かいえじ どんぐりまつり」

平成28年12月10日10時～14時

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！

問合せ・ご意見は、

泉南市埋蔵文化財センターまで

TEL072-483-6789

02

海会寺どんぐりまつりプロジェクト 2016 ニュースレター
第2回 ワークショップ
やってみたいプログラム発表会

日時：平成28年11月17日（木）
10：00～12：00
場所：泉南市埋蔵文化財センター
参加人数：9名
■スケジュール
10：00 ふりかえり
10：20 プログラムの発表会
12：00 終了

【注意！】やってみたいプログラムの発表会！

どんぐりまつりの本番で、どんなプログラムをするのか？各自で考えていただいた宿題の発表会。照れながらも発表してくれた皆さんに、具体的な提案が加わり、15個のプログラムが提案されました。

【注意！】どんぐりまつりのプログラムは…

事務局が考えるどんぐり祭のイメージは、ネイチャークラブを体験できるブースが数件あつまったクラフト市みたいなもの。使う素材は「ドングリ」以外でも、史跡海会寺跡広場にはないものでもOKです。

この日使ったシートの内容

プログラム名	
内容の説明 チラシに使い ます	参加者の対象
	完成までの期間
	参加者の使う道具
	秋葉などの物品
一人当たりの材料 入手先（価格） 数量	スタッフの数

■次回は内容の確定です

この日だされたアイデアをもとに、事務局でレイアウトとタイムテーブル、役割分担表とともに、チラシを作成します。次回はそれをもとに、当日プランの確定。せわしく打合せが続きますが、もう少しです。

■15のプログラム案とその内容 -

プログラム名	まっぽっくりのクリスマスツリー	どんぐり人形くぬぎちゃん	ブーメランを飛ばそう！	輪っかであそぼう	ドングリの動物園
内容	かんたん！すぐでき！まっぽっくりで作る、かわいい人形です。車上クリスマスツリーです。	まんまるなドングリで作る、かわいい人形です！アクセサリーも着色に塗ぬってね！	なぜ飛ぶのか？作って、飛ばして考えてみよう！仕上げは好きな色に塗ぬってね！	メビウスの輪って知ってる？切ったらわかや枝を使ったフリースのそのフシギ。アクセサリーにもなるよ！サリーにもなるよ！	ドングリなどの木の葉や枝を使ったフリース、かわいいのづくり。材料は広場のものを持ってきたてね！
対象	5歳以上	5歳以上	5歳以上	5歳以上	小学生以上
時間	10分	30分	10分	10分	60分
道具	つまようじ、木工用ボンド、グルーガン、ハサミ	木工用ボンド、グルーガン、はさみ	ホチキス	ハサミ	グルーガン、おはし
必要な物品					
対応できる人数	5人	5人	3人	3人	3人
プログラム名	サンタの折り紙教室	ドングリ笛	葉っぱで花束づくり	葉っぱボール	どんぐりタヌキ
内容	折り紙でつくるサンタさん！ソリもつくれます。	ドングリに穴をあけて、ホジホジすればできあがり	赤や黄色のおきの葉っぱで、ホジホジすればできあがり	イチヨウの葉っぱで作った葉っぱのボールで、かっこいいタヌキをあそぼう！	まんまるなタヌキのどんぐり、かわいいタヌキをつくります。
対象	小学生以上	小学生以上	5歳以上	5歳以上	おとな
時間	20分	20分	10分	10分交代	30分
道具	-	確認中	針金・ハサミ		グルーガン
必要な物品	作業台				
一度に対応できる人数	3人	3人	3人	10人	3人
プログラム名	木の枝くん	ふうの美くん	カレンダーもできる！リース作り	シダ・ローズのペンダント	ネコバス！
内容	ドングリのかさをかぶった、かわいい人形たち	トゲトゲ木の葉に目玉をつけてかわいいお人形のできあがり	木のツタを使って、リースをつくります。カレンダーにもなるよ	木の葉を使ったかわいいペンダント！	木の枝とドングリをつかってつくります。
対象	5歳	5歳	5歳	小学生以上	小学生以上
時間	10分	10分	60分	20分	30分
道具	グルーガン	グルーガン	グルーガン、ハサミ、さる	グルーガン、ハサミ	グルーガン
必要な物品					
一度に対応できる人数	3人	3人	3人	3人	3人

史跡公園を核としたコミュニティづくり ニュースレター 2

03

海会寺どんぐりまつりプロジェクト2016 ニュースレター

第3回 ワークショップ

プロダラムをきめこむ

日時：平成28年11月24日(木) 10:00～12:00

場所：泉南市埋蔵文化財センター

参加人数：8名

■スケジュール

10:00 前回のふりかえり

10:15 できるプログラムに考え直す

12:15 終了

■「やってみたいこと」を起点に

「できること」は何かを考えてみました

前回の話し合いで、皆さんから提案のあった15の「やってみたい」プログラム。事務局がすべて実現できるようにくみ上げたものをとに、話し合いをします

■15のプログラムが提案されました

前回皆さんから提案のあった、15のやってみたいプログラム。この日の主題は「できるかたち」はど 誰がするのか？、安全に実施できるのか？などを 人もなのか？合意しながら決めてまおうとい キーワードに話し合いました。



開催しているプログラム		開催時間が変更されるプログラム	
【開催時間】10:00～11:00 【参加費】無料 【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		【開催時間】10:00～11:00 【参加費】無料 【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	
【開催時間】12:00～13:00 【参加費】無料 【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		【開催時間】12:00～13:00 【参加費】無料 【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	
【開催時間】14:00～15:00 【参加費】無料 【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		【開催時間】14:00～15:00 【参加費】無料 【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	

事務局が作成したプログラム案 (第1版)

開催時間が限られているプログラム (参加できる時間帯がとなります。)

10:00から11:30の間に		12:30から13:30の間に	
参加できるプログラム カレンダークラウド 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		参加できるプログラム どんぐり人形劇 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	
参加できるプログラム カレンダークラウド 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		参加できるプログラム どんぐり人形劇 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	
参加できるプログラム カレンダークラウド 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		参加できるプログラム どんぐり人形劇 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	

10:00から11:30の間に		12:30から13:30の間に	
参加できるプログラム カレンダークラウド 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		参加できるプログラム どんぐり人形劇 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	
参加できるプログラム カレンダークラウド 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		参加できるプログラム どんぐり人形劇 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	
参加できるプログラム カレンダークラウド 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください		参加できるプログラム どんぐり人形劇 【開催】30分【定員】20名 【申込】10月15日(木)まで 【申込先】事務局 【申込方法】お申し込みください	

最新のプログラム案 (11/24の意見をもとに改定したもの)

■会場は屋内で！

前回の話し合いでは「森の中で実施しよう」との意見があったのですが、今日の話し合いで会場は屋内となりました。屋内のほうが、①スタッフの数が少なくても安全管理がしやすいこと、②雨天や寒さにも対応しやすいからです。

■時間制限を設けることで内容を豊かに！

事務局が考えた案がプログラムの時間入れ替え制。午前と午後でプログラムの内容を変えることで、①少ない人数でも内容を豊富にできる、②皆さんから提案された企画を安全に実現できるといったメリットがあるからです。

■ツアーズ化 (=森で楽しむプログラム)

皆さんから出されたプログラムは、①森にあるもの(ドングリやツタ)で楽しむものと、②森で楽しむプログラム(森という場所で楽しむプログラム)があ

ります。①はクラフトで今回のプログラムの大半がそれに当たります。②に当たるものは、「どうやって開催しよう」と考えた結果、ツアー化することに。

■一部のプログラムはガッツヤンコ

皆さんの意見で、15のプログラムが、10に合体。皆さるための考え方として、①似た作業(どんぐりタヌキ+どんぐりの動物園=どんぐりの動物園)、②公園で楽しむもの同士(葉っぱのジャンケン+葉っぱの花束づくり=森のどんぐりツアー)といった感じです。

加えて、複数のプログラムを担当する形にしました。このままだと、複数のプログラムを一人で担当することになるからです。リース・サンダーグループとどんぐりの動物園のグループ、ドングリ笛のグループです。皆さんで、サポートしながらプログラムを動かしていくこととしました。

■次回は最終の打合せです！

【日時】12月1日(木) 午前10時～12時

【場所】泉南市埋蔵文化財センター

【内容】・役割分担の確定、準備物の確認

・当日のながれの確認

この取り組みに 参加してみたい方大歓迎です！

問合せ・ご意見は、

泉南市埋蔵文化財センターまで

TEL:072-483-6789

メールアドレス: maibun@cityseman.lg.jp

04

海会寺どんぐりまつりプロジェクト2016 ニュースレター

第4回 ワークショップ

チームで確認

日時：平成28年12月1日(木) 10:00～11:30

場所：泉南市埋蔵文化財センター

参加人数：14名

■スケジュール

10:00 前回のふりかえり

10:15 チームごとに話し合い

11:30 終了

■チームごとにがんばりました

前回はイベント自体の開催告知のためプログラム内容を実行して確認したのですが、いまだ材料や手順など実際のところをチームとして共有することができていません。

■クラフトの材料をあつめました

まいぶんでは、皆さんのアイデアを頂戴しながら進める(文化財活用促進)事業をいくつも同時並行で行っています。そのうちのひとつが「海会寺ハスいっぱいプロジェクト」なのですが、そこでの話し合いのなかで「木を伐って材料を…」と話している「よっしゃ！」と手伝わっていただけに。チーム



まるで「本職」のような手際の皆さん



グループごとに話し合う皆さん

今回のワークショップでは、チームのメンバーで話し合い、当日を迎える心の準備をしました。

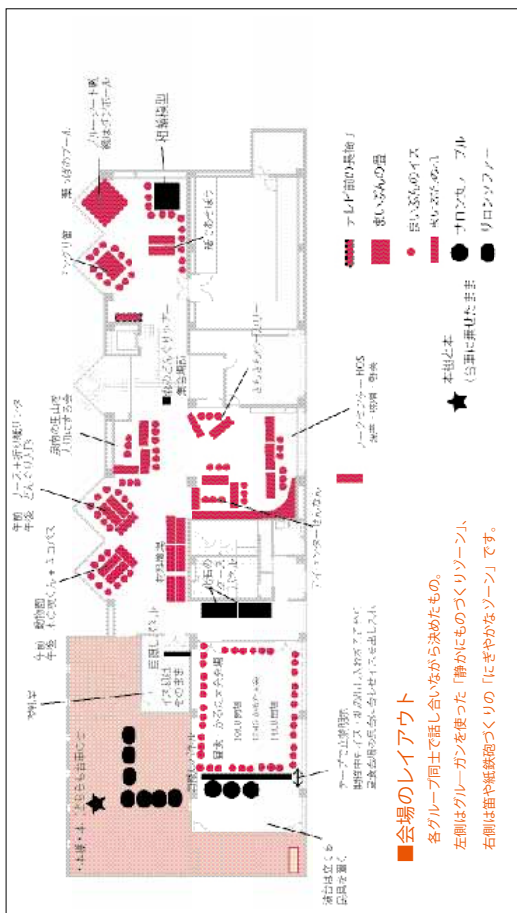


軽トラ1車分の枝がプログラムの材料に！
センサーを片手に集まっていた4名の方々と一緒に、駐車場にあるクヌギ4本の「散髪」を開始。切り払った枝を輪切りにして今回の材料に加工しました。

■樹木の剪定がプログラムにつながる

今回の取組の趣旨は「維持管理作業+プログラム準備=効率的に利用者を増やす工夫」。ただ草刈りするだけでなく、ただプログラムのための材料を用意するのではなく、両者を一緒にすることでモチベーションが上がります。それが結果的に効率よく利用者を増やす仕組みにもなるのではないかと、試験的

にはじめたのが今回のどんぐりまつりです。



■会場のレイアウト

各グループ同士で話し合いながら決めたもの。

左側はグループごとに「静かなものづくりゾーン」。

右側は笛や紙鉄砲づくりの「にぎやかなゾーン」です。

■チーム分け

前回お休みの方、今回初めての方も含めて、チーム分けをしました。結果、リース、折り紙サント、くぬぎちゃん(森林さん、田中さん、東さんとスタッフ2人)、動物園、木の枝くん、ネコバス(道下さん、脇さん、桐原さん、相原さん、ドングリ君、葉っぱのブル(金森さん、戸田さん、市道さん、紙であそぼう！(西里さん、水木さん)、森のどんぐりツアー(道下さん、田中さん)です。

■必要なものをグループで相談

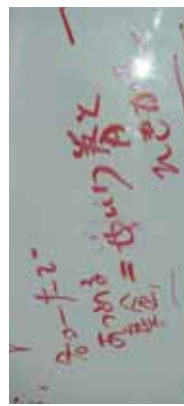
つくるものは決まっていますが、何がどれだけ必要なのかはつきりしていません。チーム内で共有する必要があるもので、チームで話し合うことに。購入するべきもの、もってくるものなど皆さんと話し合いました。一度にさげばお客さんの数を考えたらイメージしやすいようです。そのあとチームごとにプログラムの内容を発表しました。

■プログラム内容の似たものを近所に

当初プログラムのレイアウトは「事務局お任せで！」だったのですが、この日グループで話し合い、次に全体で共有していく中で、自然と全体を見ながら位置決めをしました。

考え方は、プログラムの内容の似たものを近くに固めるというものです(上図)。「こちらは音が出てウルサイの」との意見がきっかけ。

全体で丁寧に話をするとより良いアイデアがでます。
■有料プログラムは一律10円
材料費の一部を負担してもらうもので、お金を集めるのは各ブース。整理券と引き換えで集金することになりました。



この取り組みに、参加してみたい方大歓迎です！

問合せ・ご意見は、

泉南市埋蔵文化財センターまで

TEL:072-483-6789

メールアドレス: maibun@city.sennan.lg.jp

05 うまくいった？ 森のどんぐりまつり

4回のワークショップ、1か月の準備期間で臨んだ「森のどんぐりまつり」。準備期間が短かったにもかかわらず、来場者の評価も上々で、プログラム参加者も当初見込んでいた人数の2倍以上！サポーターとしてかかわっていた他の団体の方々、連携していただいた他の団体の方々にも満足していただけたようです。

当日は寒く出足が心配でしたが...

プログラムの参加者は580人、来場者もすべてをカウントできていませんが300人以上！参加した方から「来年もやってほしい」といった感想や、後日に「とても楽しかった。息子がネコバスを机の上に飾っている」との感想も寄せられました。

今回は大量に材料を調達

各プログラムに必要なパーツは事前に用意しました。当日の天候、海会寺跡広場だけでは種類がきざられること、事前に加工する必要があるプログラムもあったからです。面白みに欠けるかなと思いましたが、参加者はカゴをもって「あつめにいく」こと自体が楽しそうな様子でした。

公園へのツアーが好評！

どんぐりを拾う子ども、カクレミノの葉でジャンケンを楽しむ親子など予定時間を過ぎても楽し無参加者から「とても楽しい！」との言葉。はやり自然が一番ということなのでしょう



保育所、幼稚園、小・中学校などに配布した当日のチラシ



当日は快晴！

ずらり並んだ材料



森のどんぐりまつり

未就学の子とその保護者が楽しめるプログラムを集めました。
プログラムの参加者は580人、来場者は300人以上にも！

他団体のプログラム

「嬉しい、お味噌、減農薬野菜」
ワークセンターHOS 販売
「天然酵母の！おいしいパン」
ぎんざんベーカー 販売
「草木染のフォトフレームづくり」
ディセンターゼンなん
参加者12名 材料費300円
「クリスマスツリーのペンダント」
木まつくりけん玉
参加者150名 無料
NPO東部の里山を大切にする会
参加者22名 無料
「ジャンボかるた大会」
ぜんなんかるた普及実行委員会
参加者37名 無料



いつでも体験できるプログラム

「葉っぱのプール」
サポーターゼンなん 参加者80名
「どんぐり箱」
サポーターゼンなん 参加者38名 無料
「紙であそぼう 鉄砲、プーメラン」
サポーターゼンなん 参加者37名 無料



時間限定のプログラム
10:30～13:00
「森のどんぐりツアー」
サポーターゼンなん 参加者26名 (10時半・15名 (13時) 無料

森のどんぐりまつりの事業概要

- イベント参加者
300名以上 (プログラム参加者は580名)
- 本事業に参画した住民 30名
- ワークショップ 4回 参加者14名 (のべ42名)
- 内訳: 11/10 (11名), 11/17 (9名), 11/24 (8名), 12/1 (14名)
- チームごとのあつまり 2回
- 木の伐採・加工 11/30 (4名)、前日の準備 (12名)
- 森のどんぐりまつりのスタッフ 30名

森のどんぐりまつりの事業概要

- イベント参加者
300名以上 (プログラム参加者は580名)
- 本事業の紹介
『読花新聞』堺泉州版 12/11 朝刊、jcom りんくう『デイリーニュース』12/13 放送

問合せ・ご意見は、泉南市埋蔵文化財センターまで
TEL: 072-483-6789
メールアドレス: maibun@city.sennan.lg.jp

森のどんぐりまつり



2016
12/10 (土)
10:00 ~ 14:00

「森のどんぐりまつり」とは？

史跡海会寺跡広場にある、木の実や枝、ツタなどの自然の素材をつかったクラフトを「家のすぐそば」で楽しめるイベントを目指します。サポーターの皆さんが考えた、遺跡の森を楽しむプログラムがいっぱい！

会場 泉南市埋蔵文化財センター（メイン会場は屋内です）

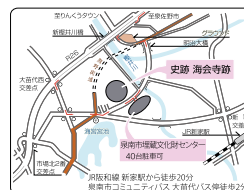
問合せ：072-483-6789 所在地：泉南市信達大岳4374-4

アクセス：JR阪和線新家駅から徒歩20分、泉南市コミュニティバス「大岳代」バス停より徒歩2分
＊駐車場に限りがあります。会場へは、泉南市コミュニティバスが便利です。

【雨天の場合】雨天の場合でも実施します。雨天の場合は、プログラム内容を一部変更します。

主催 泉南市教育委員会

協力（予定） NPO法人泉南の里山を大切に
する会、NPO法人ワークセンターHOS、さん
さんベーカリー、せんなんかるた普及実行委員会、
デイセンターせんなん。



「お弁当持参でお越しください」
当日は屋内の屋食会場もあり



開催時間が限られているプログラム（参加できる時間帯がこととなります。）

10:00から11:30のあいだのみ
参加できるプログラム

カレンダーな！リース作り
ツタを使ったリースづくり。カレンダー
にも！【費用】30円【定員】20名

折り紙でつくる！サンタさん
かんたんにできる、折り紙でつくるサン
タさん【費用】無料【定員】20名

どんぐりの動物園
木の実や枝を使った動物たちをつくりま
す。【費用】10円【定員】20名

12:30から13:30のあいだのみ
参加できるプログラム

どんぐり人形くぬぎちゃん
まんまるなどんぐりで作る、かわいい人
形【費用】10円【定員】20名

小枝をつかった！木の枝くん
木の枝がちょっとした工夫で、かわいい
人形に！【費用】10円【定員】20名

どんぐりと枝で作る！ネコパス
かわいい「ネコパス」ができあがります。
【費用】10円【定員】20名

開始する時間がぎまっているプログラム

森のどんぐりツアー（15分程度）
【時間と場所】①10:30～と②13:
00～の2回実施。館内受付前に集合。
クラフトの材料を拾いながら、海会寺跡
広場にある森をめぐるツアー。ジャンケ
ンができる葉っぱ探し、葉っぱで花束づ
くりも！【費用】無料【定員】20名

ジャンボせんなんかるた大会（15分）
せんなんかるた普及実行委員会
【時間と場所】12:45～、講堂に集合
【費用】無料【定員】20名

いずれのプログラムも、先着順です。各プログラムとも当日に整理券を配布します。

他団体との連携プログラム

10:00から13:30まで受付

草木染のフォトフレームづくり！
デイセンターせんなん
栗、ピワ、玉ねぎ、桜の葉で染めた布を
ベースに、木の実でかわいくアレンジ！
【費用】300円【定員】20名

クリスマスツリー、けん玉、ネックレス！
NPO泉南の里山を大切にす
る会
まつばっくりをつかったクリスマスツ
リーとけん玉、木を使ったネックレスづ
くり。【費用】無料【定員】各20名

いつでも体験できるプログラム

10:00から13:30まで受付

葉っぱのプール
イチヨウなどの落ち葉で作ったプール！
サクサクと心地よい音が！【費用】無料

どんぐり笛
どんぐりをホジホジすればできあがり。
【費用】無料【定員】20名

紙であそぼう！鉄砲、プーメランなど
かんたん、たのしい、紙でできる遊びや
おもちゃ！【費用】無料【定員】30名

パンに焼いも、ごはんにおやつ！

10:00から14:00まで

焼いも、お味噌、減農薬野菜
ワークセンターHOS(ホス)さんの販
売コーナー。ホカホカ焼いもなど！

天然酵母の！おいしいパン
さんさんベーカリーさんの出張販売。
天然酵母と国産小麦をつかったおいし
いパンの販売。

【お昼ごはんは、あたたかい講堂で！】
お弁当持参もOK。授乳室もあり。

11. 附編

泉南市埋蔵文化財センター条例

平成9年4月4日
条例第10号

(設置)

第1条発掘調査等で得られた考古学的資料(以下「資料」という。)の保存及び活用を図り、歴史に対する理解を深め、市民文化の向上に資するため泉南市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条センターの名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
泉南市埋蔵文化財センター	泉南市信達大苗代 374-4

(業務)

第3条センターは、次の業務を行う。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 埋蔵文化財の調査研究及び活用に関すること。
- (3) 資料を展示し、公開すること。
- (4) 資料に関する講演会、講習会及び研究会等に関すること。
- (5) その他泉南市教育委員会(以下「委員会」という。)が設置目的を達成するために必要と認める業務

(入館の制限)

第4条委員会は、入館者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を断り、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 施設又は設備等を毀損し、又は汚損するおそれがあるとき。
- (3) 資料等を汚損し、若しくは損傷し、又は亡失させるおそれがあるとき。
- (4) 前3号に定めるもののほか、管理上支障があるとき。

(損害の賠償)

第5条何人もセンターの施設若しくは設備を毀損し、又は備品若しくは資料等を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、委員会がやむを得ない理由があると認めたときは、この限りでない。

(職員)

第6条センターに必要な職員を置く。

(委任)

第7条この条例に定めるもののほか、センターの管理運営に関し必要な事項は、委員会規則で定める。

附則

この条例は、平成9年4月27日から施行する。

泉南市埋蔵文化財センター条例施行規則

平成9年4月4日
教育委員会規則第1号

(趣旨)

第1条この規則は、泉南市埋蔵文化財センター条例(平成9年泉南市条例第10号。以下「条例」という。)第7条の規定に基づき、泉南市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)の管理運営について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間及び休館日)

第2条センターの開館時間は、午前9時30分から午後4時30分までとする。

2センターの休館日は、次のとおりとする。

- (1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
 - (2) 毎週土曜日及び日曜日
 - (3) 12月28日から翌年1月5日までの日
- 3 前2号の規定にかかわらず、泉南市教育委員会(以下「委員会」という。)が必要と認めるときは、開館時間及び休館日を変更し、又は臨時に休館することがある。

(資料の貸出し)

第3条条例第1条に規定する資料(以下「資料」という。)は、教育的目的又は学術研究に使用する場合に限り、館外に貸出しをすることができる。

2 資料の貸出しを受けようとする者は、資料貸出申請書(様式第1号)を委員会に提出し、その許可を受けなければならない。

3 委員会は、前項の規定により許可したときは、資料貸出許可書(様式第2号)を交付する。

(行為の禁止)

第4条センターでは、次の行為をしてはならない。

- (1) 所定の場所以外で喫煙し、又は火気を使用する行為
- (2) 騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為
- (3) 所定の場所以外に無断で立ち入る行為
- (4) その他管理上支障をきたす行為

(委任)

第5条この規則に定めるもののほか、必要な事項は、委員会が別に定める。

附則

この規則は、平成9年4月27日から施行する。

附則(平成17年3月2日教委規則第1号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

史跡海会寺跡広場条例

平成7年6月27日
条例第11号

(設置)

第1条史跡海会寺跡を保存するとともに市民にこれと親しむ場を提供し、もって市民の文化的向上に資するため、史跡海会寺跡広場(以下「海会寺跡」という。)を泉南市信達大苗代に設置する。

(施設)

第2条海会寺跡に次に掲げる施設を置く。

- (1) 塔、講堂、回廊、基壇等の復元された歴史的建造物
- (2) 積層面遺構露出保護展示施設
- (3) 広場

(管理)

第3条海会寺跡は、泉南市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が管理する。

(入場の制限)

第4条教育委員会は、次の各号のいずれかに該当すると認められる場合は、海会寺跡への入場を制限することができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。
- (2) 施設を損傷し又は汚損するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に定めるもののほか、管理上支障があるとき。

(委任)

第5条この条例に定めるもののほか、海会寺跡の管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附則

この条例は、公布の日から施行する。

史跡海会寺跡広場条例施行規則

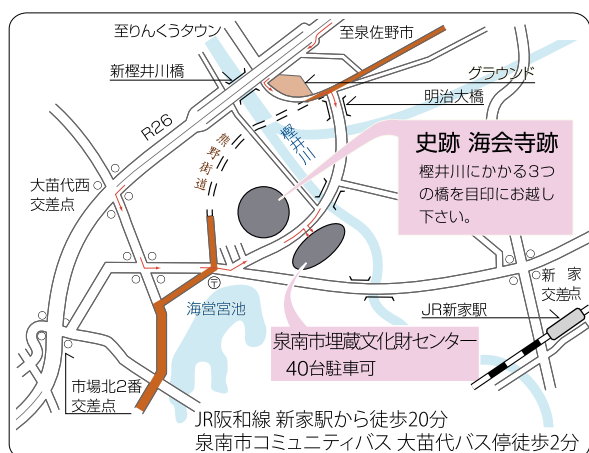
平成 7 年 6 月 27 日
教育委員会規則第 5 号

(趣旨)
第 1 条この規則は、史跡海会寺跡広場条例 (平成 7 年泉南市条例第 11 号。以下「条例」という。) 第 5 条の規定に基づき、史跡海会寺跡広場 (以下「海会寺跡」という。) の管理運営について必要な事項を定めるものとする。
(入場者の遵守事項)
第 2 条海会寺跡の入場者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。
(1) 樹木を伐採し、又は植物を採取してはならない。
(2) 土地の形質を変更してはならない。
(3) 鳥獣類を捕獲し、又は殺傷してはならない。
(4) 車両を乗り入れてはならない。
(5) 立入禁止区域に立ち入ってはならない。
(6) はり紙、はり札又は広告を表示してはならない。

資料貸出申請書				
年 月 日				
泉南市教育委員会殿				
申請者 住所 (所在地)				
氏名 (名称)				
代表者名 (印)				
Tel				
下記のとおり、埋蔵文化財センターが管理する資料の貸出を受けたいので申請します				
利用目的				
貸出期間	年 月 日 から 年 月 日まで			
利用場所				
利用方法				
貸出資料	分類番号	品名	数量	備考
輸送方法				
取扱責任者				

(7) 他人の迷惑となる行為をしてはならない。
(損害賠償)
第 3 条海会寺跡の利用者が施設又は設備を損壊し、汚損し、又は滅失したときは、これを修理し、若しくは原状回復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、利用者の責めに帰することができないときは、この限りではない。
(積層面遺構露出保護展示施設)
第 4 条条例第 2 条第 2 号に掲げる積層面遺構露出保護展示施設 (以下「展示施設」という。) の利用時間は、午前 10 時から午後 4 時までとする。ただし、泉南市教育委員会 (以下「教育委員会」という。) が必要と認めるときはこれによらないことができる。
2 展示施設の閉休日は次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要と認めるときはこれによらないことができる。
(1) 12 月 28 日から翌年 1 月 5 日までの期間
(委任)
第 5 条この規則の施行に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。
附則
この規則は、公布の日から施行する。

資料貸出許可書				
泉南教委生発第号				
年 月 日				
殿				
泉南市教育委員会				
年 月 日付けで申請のありましたセンター資料の貸し出しについては、次のとおり許可します。				
利用目的				
貸出期間	年 月 日 から 年 月 日まで			
利用場所				
利用方法				
貸出資料	分類番号	品名	数量	備考
輸送方法				
許可条件				



利用案内

所在地：大阪府泉南市信達大苗代 374-4 史跡海会寺跡広場前

電話：072-483-6789

FAX：072-483-7089

メールアドレス：maibun@city.sennan.lg.jp

ホームページ：http://www.city.sennan.lg.jp/kanko/bunka/maizou/center/

開館時間：9時30分～16時30分

休館日：土・日曜日・祝日（第2・4土曜日は開館）・年末年始

入館料：無料

泉南市埋蔵文化財センター 年報 平成28年度 2017年4月 編集・発行 泉南市教育委員会